石總裁街頭へ

けふ大連神社、

忠靈塔に参拝

元氣全く恢復

ねる「これは日

日本は對支關係 遠からず目

的に行はればしないかとまはれぞれ 近く博士の闘朝を快ち計問題は何等かの方法で具體化 陸戦隊本部 穏ビラを撒 今回ゼネバで開催された通貨

米、佛、蘭の四ケ國に

に對して

八千萬圓

出先公使

國際共產黨記念日當日の 青年黨員數百名逮捕

で記め内容は『日本兵士及びの記め内容は『日本兵士及びの問題として、原記は日本兵士及びのでは『日本兵士及びのできた。 近端の記録で残官版は戦人歌戦中上記で郷文保証の振かれたことは

銀に依り貴族院名派間には事件『東京八日設戦』共産黨事件の

能で数千元の数m金が三向数m金が三向数mのとつ対象をからヘンソン総額 等は八日三河方面へ数

助被一、二三七、繰

明年度歴史探費

明年度後算案内容を漸告すること明年度後算案内容を漸告することをいまれる後期であると云ふ事を詳細にモルガン商會英値米傾所なに設め今八日津島財務官院

海線を続きとして機能研究中で 理事の手によって前山本線域で製 で表す。 で表す。 では大平副線域以下各 では大平副線域以下各

滿鐵職制敗正觀測

の可能性を見られてゐる

ペみくびられた設護®

東鐵商業部

『額條件

の減額を圖る 上戦相抱負を語る

るため今間衝撃 邊防各部隊に編入

安中に戦事裁判職指統副職商職に関する支那代費として継じたが何れる反戦である。然し王正廷氏は本日英、孝 拓務省は二十一萬 昇内容を 遞信省 節號二三、一六八、 延三六九、計二、三六四 統二六九、四、線 文部省 面減六、五六二編苑 是林省 面減六、五六二編苑 一一、四三二、計一七、九九三 武國に駐在する公使を任命したとの、脱四國規範三大將會文を演送 施計 節減六八、一四、緑廷

薬の準備事項とよもに をして明年度冷災は公債が減を賦相は外國貿易、儲蓄等の各国政権制は外國貿易、儲蓄等の各国政 かに説明 「四〇九、計二五、五七七 節減二一、鏡延〇 興業部を廢止し 技術部を創設か

により十二日香港丸にて韓連に に長)は九日州憂の客の處都合 の際級紙吉氏(前大阪商船大適支

風邪のため自宅都鑑

八

御中植大弟カタ

大觀小觀

七日の收入一哩六百廿餘圓

各省別の

湍鐵主要驛不眠不休

鐵道收入新記錄

展及び新規製業等該職をの如し に於ける既定総費節科職並に其内 に於ける既定総費節科職並に其内 に於ける既定総費節科職並に其内

配定經費節於總額

元 (ハルビン特殊と日報) 松花江下 (ハルビン特殊と同か) は は (大変) が (大変) は (佐分利公使

他分和財政公使は南海軍機動祭の ため監修、郷内、林出書肥官同代 大津丸に便業十三日蝦天津より楽 東連の等であるが十四日間東職を辦 旅大訪問日程

陽東廳畔今(八日附) 同品川久江

五倍の耐久力確證 天 ガスログ生命見水大田本

大一七三東東

学無比一所機械鉄止一印の商棚に乞物注意生地駅 体拠却及要一巻り、特にライオン工業業一鉄維量新機 近來粗麗なる類似品 斯 の事 1 甲作業服 セ賣版ニ店服洋各内市 四三日丁一对寺堂安内临南市歌大

と考べてあると思するやりにしたいとなべてある。 は、何が帝國主義でや、そう して護國に做ひて我日本を帝國 主義者と呼び、反面に條約無聽 主義者と呼び、反面に條約無聽 主義者と呼び、反面に條約無聽 者と願る節値こで、共産式の我者と願る節値こで、共産式の我は本を帝國主義 を基際に、極東の平和、支那のせしところは、世別人類の瞬間としたころは、世別人類の瞬間 新規要求承認 石奈図主義なるものが、普通 森塩酸として此用園を その表に入るへきもの 迷惑を四方に蒙 大大学 であるが、 大理由は内地とも 関係であるが、 大理由は内地とも 関係であるが、 大理由は内地とも 関係であるが、 大理由は内地とも 関係であるが、 大理由は内地とも 関係で 内地とし、 目下 特別の 関係で 内地とし、 目下 特別であるが、 大理由は 内地とし 同様に する の必要があるからと 云ふにある を 要とり 質 施する 学の とこ こと は かっと ない であるが 年内に 優々 を 政正 明 かっと ない こと ない 蔣介石氏 青訓 月に改正 の入所期を 本年内に廳令で公布

なからうが、我日本からすると

那をも、共産式帝國主義者とし

と云ふ外交線を習って、之を列 と云ふ外交線を習って、之を列 を向けて瞬々様下らず、此抗 数を終つや、節壁たる露園にも 之を向けて瞬々様下らず、此抗 で、追次東支線道の とこは需要相互のことで、敢て

と云ふ外交術を習って、之を列剰へ支那は韓国から、條約無機

しとせず。
・
比因級に綴るな

型と云ふ、此帝國主義なるものは と云ふ、此帝國主義なるものは と云ふ、此帝國主義なるものは

哭して如何なる意義を有する

松花江結氷期

における旁殿の宗殿型跡は覚戦に 過ぎ以と見極めた支那戦は覚戦に り撃戦を行ふと同時に積極率 本が繋撃をすると同時に積極率 邊防決定

ムなり端那された悪見も少なく 卓



秀優

二名の様査戦を職業支那人を以て を部長とするに致ったが、大連に がけるシードリン氏も管理局長の かけるシードリン氏も管理局長の が後低に低合され別に裏側から が変形のである。 つた 穀類徴收 三ケ月で完了 ては、どう

OHE

『モスクワ七日發電』八月一日より十一月一日まで三ヶ月間にロシャ政府は昨年一年中よりも一郎増や政府は昨年一年中よりも一郎増た、本年度数類級級批量は明年大た、本年度数類級級批量は明年大

奉軍舊軍官起用

ものは開派し不可能の物に跳して は特別機能に提出することになる から明年度電行業業機能は十六億 から明年度電行業業機能は十六億

第一千萬圓增額は實施が出来な 百萬鵬よりずつと減額となる。 「大変的部の」新数を見るだらに明年度電行業製物額は十六億されてある場合があり取は

解に 現はれるであらうが健康を別ではまだ相當日敷を要する風機 ではまだ相當日敷を要する風機 ではまだ相當日敷を要する風機 ではまだ相當日敷を要する風機 ではまだ相當日敷を要する風機 であらうが健康 であらうが健康 であらうが健康 であらりが健康 でありりが でありりが できる して できる しゅう は できる は できる しゅう は できる しゅう は できる は できる しゅう は できる は できる しゅう は できる は しゅう は しゅう

中出榜にも飲たり美。 等天の共満不合理を司は如何? 第3十年で一種を記述に解放。

の巡視に上下襟を正す。 天氣豫報

の管轄が現在の如くそれを裏切つの管轄が現在の如くそれを裏切つ 本面的现在分 東の 基磐基石専門 製造直費 かタログ204 北海方圓堂 節約e娛樂 電路南三六七四番が大阪市南區八橋町





子校の態度非難さる

せんとしてゐる 上面白くない現象であるとし一部保護者の間に非敵の驚が極いならず最近はその公開が漸大興行的傾向を帶びて來たことはする問題であるだけに十分の注意が挑はれなければならない 野祭保安保では今後眼校内に於て 数して其旨申避したが野校に於ける映画の公開は事教育物同様その都度組出を爲さしめることよなり過數酸校開

何

た

利

盆

金
を 調堂は常設館と變らぬ て流用

開港を待

甘井子の裝ひ

築港は九分通り完成

事務所の部屋割も決定す

下四洗練路歌響院長が浦湾東地に 開香に入込んで居り詳細は判明し いが、同線道沿線でて最早流行

師、選野東線局課題の対策を

保護者側の意見

である、しかし近 等しき雰囲気を呈して居り閉會な入れると恰も映畵常設館にもな入れると恰も映畵常設館にもないてある脈が少

國際支店員が擧って

で産物の出廻り

三倍

埠頭に着く貨物の山

へ港船も三倍の盛况

内蒙古の スト終熄

題り繋忙期昨今の大連

二百十九 記録は石號十月十四日の三百六十九てある 書つてゐると、闘今秋の初め途のの大連郡 今頃に比較すると数三部の襲職に 政府への申込文でも例年 を開したので先月下 を出したので先月下

大連戦はの映響一同、其他財田市 大社教分院の参照問題に就き七日 一一一大社教分院の参照問題に就き七日 一一一大社教分院の参照問題に就き七日 一大社教分院の参照問題に就き七日 一大社教分院の参照問題に就き七日 一大社教分院の参照問題に就き七日 一大社教分院の参照問題に就き七日 一大社教分院の参照問題に就き七日

轉がる今

亚五萬圓

風に

遞信局横で小切手を拾ふ

明日蓋開けの中國民俗展

戦の社債を偽造

南滿電氣等こ共に賣却中を

機擧さる

物産社債を修造し職時級本得験ト

帯線社慎信道を全て既に到社債職を長間地債職

際の社員全部七名が開稿支店表と 込みである 「ハルビン神像八日教」 献金美徳 共に結判の一郎を民會の手を経て、ハルビン神像八日教」 献金美徳 共に結判の一郎を民會の手を経て 圓満に解決 醫大水滑部 遠征後援

冉審議を行ひ

ことになり競人地帰を進めてある。 「春天神電八日泉」 満州陸大スケート部では今冬駅州遠紀を試みる ので各方面に援助を仰ぐことにが、旅者約一萬二千餘間を要す りこの程開かれた日 質の更に補繊本社及び陽東観網

大社教分院移轉問題

職紀士は左の如くで一般の来級を 中創館にて満洲駅上継続会主催の 下に大學及歌門學校聯合にて郷ニ 下に大學及歌門學校聯合にて郷ニ 下に大學及歌門學校聯合にて郷ニ

九時日本引輸き協議をなす

大した小切手であつたのである 格つて密新した南君は早速で 間であるが、遺失物波による一 間の裾勢金としても光千囲は動 が、近外物波による一 で、沢所衆院の一部の様子を囲た で、沢所衆院の一部の様子を囲た に決し八十朝生徒大會を開き一般に決し八十朝生徒大會を開き一般 は要求全部が歌い、「解決 は事業生代表の調ぶの超楽生徒郷、 は事業生代表の調ぶの超楽生徒郷、 は事業生代表の調ぶの超楽生徒郷、 は事業生代表の調ぶの超楽生徒郷、 鮮妓店主

大連達版町一二四群人飲食店販売 大連達版町一二四群人飲食店販売 大連達版町一二四群人飲食店販売 大連達版町一二四群人飲食店販売 大連達版町一二四群人飲食店販売

告發さる

三十日までの開報消客たる戦人会 要大常機の順を知り乍ら職族し小 事大常機の順を知り乍ら職族し小 を大きをしてル場然三級を取り を受すし、 定、佐藤少佐、石川清の諸氏であ船客は木部守一、津上等七、渡途船客は木部守一、津上等七、渡途

> 俄然頭角を表し、 断然他品を壓倒した



父こ兄弟 殺傷す

どその大部分を占 異り同じ突強類で 関節し、北端のタ

してるた實現實(こ)の面部に断りけ重傷を負はせ更に實施文子(こ)け重傷を負はせ時に安眠 尾町の資産家荒田武京二男様(こ) 本方にて就髪中の父武京に切りつは中學五年生であるが今襲三時日 興味ある資料展 大連圖書館で明日から

ら時期をみてと形勢観経の上流ってとなればさら少額は出せない

小崗子

八時間で走行しようと云ふ挺特急 の類特されてゐる東京、大阪間を の類特されてゐる東京、大阪間を で走行しようと云ふ挺特急 東京大阪間を八時間で走る で上り六十一分、下り六十三分を 要した、平域速度四十三マイルで 乗の地は現在の特急と少しも嬰ら 分を短縮した、近く東京、大阪園 を選続すると で上り六十一分、下り六十三分をたが、最高速力一時間九十五キロ

「爾賓に於ける第一聲 割を献金 谷響長を訪問して若し遙坂町遊覧 ・ 地域され石バー式を希望するもの が現はれて東たので森田料連店組 が現はれて東たので森田料連店組 ・ はなれるが、一式を希望するもの が現はれて東たので森田料連店組 ・ はないで、一頭し萩野 保資を計覧せるに對し各方面に多 原が市中カフェーに對抗してバー 原が市中カフェーに對抗してバー 産務邦人の課見二つ 在務邦人の課見二つ を消費を計覧せるに對し各方面に多 大連生話と小市民性

大連同機許可さ

とすることとなり近く質行するととすることとなり近く質行するとといなり近く質行すると無いの特殊をご動品 學生雄辯大會 上海其他を

連絡放送

一、中等學校以下の激宝の教授振二致を見た 午後八時半以後にする事 **製要放送の質現を期する事の放送がと連絡を取り東洋的の** 、上梅、マニラ其他の外國所在

浦和高校盟休

り十月間所工會影所にて純ベルシ 補に支店設置を披露のため六日よ 被影優示會 ヘルピンに本店を

○成であるから市民後観音を組織 一大記念館に於て収合せの起果、 一大記念館に於て収合せの起果、 一大記念館に於て収合せの起果、 一大記念館に於て収合せの起果、 一大記念館に於て収合せの起果、 中産以下の人々の愛國心の発露にみられてゐる、粉衣女機校一年生 がしたが、七日以降の献金

種牛輸入

満鐵の食用

加奈陀から

小さな愛國心

女學生達が

節約献金

近く大々的に蓄附金原風を開始や足額を捻出する事に大陸決定

本の成長を計るためかねて英領ル 中の成長を計るためかねて英領ル 奈陀より精牛を購入する事となつ

所有ロンドン丸にてショートホルン構食用牛三十六頭の輸入を見る事となつた、飼同食用牛は陸っと来に公主戦補機影事が験場に融送された公主は、

乾燥室出火

ミニ七八話電

オ茶漬ニ御用

トテモウマイ

八日午前七時二十分ごろ大連両陽 を清潔殖業育は二階就操動から要 火し大騒ぎとなつたが、海豚豚の 火し大騒ぎとなつたが、海豚豚の 原因は作業舌刀の煙草の吸数ら しく損害は約三百酬、尚三菱火 災保險に横械三百圃、家屋三萬 関の保險実換あるると

科喉咽

けふ組合長が陳情

併置を計畫

花代其他も二割引

関この岐路に立ちて 熊順工大 三井 武雄 同、双田 将平 南外西山倉西山屯一六〇海陽事務 ・ 大学を進め口絵の末岡庁を戦下し ・ 大学を進め口絵の末岡庁を戦下し ・ 大学を進め口絵の末田院でして七日午前 ・ 大学を進め口絵の末田院でして七日午前 ・ 大学を進め口絵の末田院でして七日午前 ・ 大学を進め口絵の末岡庁を戦下し 網命した 家貨請求訴訟 嫉妬して自殺

糸且

辻利食料品部!

病は婦人の手

珍品鮎ノ酢漬

7

大連近江市七人歌歌士聖柳 氏は八月尾が館舎氏より家屋明 後金、擬都金一千七自二 十四の諸求訴訟を大連柳方法院に 大連が方法院に

未定 ・ 法政事院 高尾海太郎 ・ 法政事院 高尾海太郎 港則違反出港

感々出てたり

長會で協議 全國放送部

甲科生として入所せしむるもので が、合格者は旅、敷勢宣戦智所に が、合格者は旅、敷勢宣戦智所に が、合格者は旅、敷勢宣戦智所に 高科生試驗

0

度の御使は必らず御氣に召す

 \equiv 井物産 急

商

期日十一月六日より十日間(年前九時より年後七時まで)検(約十萬国)一枚十圓以上のものを緊縮の各御家庭に推薦致します検(約十萬国)一枚十圓以上のものを緊縮の各御家庭に推薦致しますりに大連支店開設御披露として天然の色素を用ひ手織にして堅牢、外店大連支店開設御披露として天然の色素を用ひ手織にして堅牢、衛來観の上御買上げを願ひます

茶 店|||

分の豆粕は蘇口寒曲で推得してる。大弗(但し大西洋堂向十三弗)にすることに決定した、然し大部(然として継数二弗七十五仙、日

り出作線の第定系数に跳し家養をしてゐる、問題商は會社数立に當

八弗四分の三と十六分の一高を眺閉日來上海標金は漸騰氣配を辿り

新高值標金叉復

おい 聞を支援の 潜退保を昨年同様 検査のため三個と大連埠頭の手数

十一限七、〇三、十二限六、八 り月初に於ける十月限七、二五 り月初に於ける十月限七、二五 中通じて下落の一途を辿りしよ 中通じて下落の一途を辿りしよ

國際株主總會

銀安林料作品の一般としての一般の一般としての一般の一般としての一般としての一般としての一般としての一般としての一般といるかの五と(同事)にも一般に対象の一般といるかの五と(同事)にも一般に対象の一般といるから、一般に対象の一般といるから、一般に対象のできない。

月中に於ける大豆市沢は老の如

なる傲闘をなして午後六時

十月中海運市況

遠洋が稍活況を呈す

品 東 鈔 豆品柄 ☆ 前 前中5衛引務引務審 足。 三三

て形外財界に報告せし来の内容と共に津島財産はすに至つたので明ませ、中で、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、一般のでは、

朝鮮に発ける本年の大豆は北戦を一二、三割の増収

十月中の振騰政入を各税種別に示しせば、軍位海陽神) 本職入税三六五、〇二三ム線出 税三六七、二六八へ戎克税五、 二二六ム沿岸貿易税五、八二三 ム子口半役四二九ム順税一、六 六一ム線入附加税四八七、一一 六へ合合計一、二三二、五四六

分の一に減退してるると

津島氏の海外折衝と相俟ち

七日の大蔵省々議

る準備

來

海關收入 前年の約二倍 を基本としたものである
と称定した、認識定は一九二七年
に決定した、認識定は一九二七年

一銭八厘二三月三十二銭五

三五段

計物期式出來

満鐵消費組合が

組合人外に販賣

鞍山輪組の防止依頼により 聯合會が本社へ交渉

出來高 四十事 出來高 四十事 出來高 四十事

内地ボンヤリに

長春へ出張 聯絡事務取扱

なし焦らないため昨年より出疆りが運転してゐる、しかし來月下観りないため昨年より出疆り で奥地商人が率原安で費り惟みをで奥地商人が率原安で費り惟みをである、獅分別の特能出

東鐵代表が

を授けることになった教容見置はを授けることになった教育の意識に初等教育者としめんと是等見重に初等教育者としなった教容見重は初等教育者というない。

ゆについては難くしまるところを なこび行く民族ギリヤーク、 なこび行く民族ギリヤーク、 なこび行く民族ギリヤーク、

新株的意名

HAN(育教眞寫動活)校本 十事

化牌棚棚棚 務用手五用家庭田

市營市場の

改善問題 結局は四制度に盡く その利益ご弊害

地に伴ふ賠償金を有利に決定すべ 他の駅きがあることは事ふことの 他の駅きがあることは事ふことの

版 としない既に於て自己を としない既に於て自己を としない既に於て自己を としない既に於て自己。 としないない。 としないない。 としないない。 としないない。 というは、 としない。 というは、 といいは、 というは、 といいいいいいは、 といいは、 といいは、 といいいは、 と 本的科学得失を論ぜんとするに當本的科学技術を論であらり、唯一制と大同小異の利

◇… メガ 顧客の大学が月輪生

奥地市况

克里多器豆種 日童 日 西台書 付 大大 吴望高大

為替相場公

便矣、切込、初发

スセツクス等 練習車約十毫

月 B 九 车 四 和 が"年枝ちゃんは谷間の無百合だ。年のわりにしつかりした酸っさせてゐたが、色は黒ん物のやうこせてゐたが、色は黒ん物のやうこれで制理の自百合なものか。 なったが見ると、博士の才殿は なったがあると、博士の才殿は あしいたちに見える。今も現在間 のまはつたどろんとした爬でじつ のまはつたどろんとした爬でじつ の宝百合といふ少女がるます。名 欲まだ人間に喰ひついた事はござ にっいませんから御安心。まつた書学 さいませんから御安心。まつた書学 さいませんから御安心。まつた書学 さいませんから御安心。まつた書学 さいませんがるます。6 「おや、千枝ちゃんとが舞つてゐたの「おや、千枝ちゃんか」 います、 個見物家が指をくはえるいます、 個見物家が指をくはえるのは個尤も。この他に博士の才臓といよ小父さんがをりまする。 博生と申しまするが、 情で をはなくても先別御承知だらうが これは品もあり縹緲もよし、それ に正に関かんとして開きなやんで 子のお様、率、一丸少年、黒百瀬貫の装向の職十郎、娘のお京 髑髏一番の歌ひ手でござい。それ を指して 蘇戦を戦つてゐる。すつかり自棄 になつてゐるらしい際色の悪い女祭唄を貼つてゐる。十つかり自棄 てるの。馬鹿だねし つの群会 平 れて来い、他は持つて書れぬほど しおはせてやる――とからです。 とにかく古い御歌質ですから行つ とにかく古い御歌質ですから行つ とにかく古い御歌質ですから行つ た際方さん」 ・手を口へ持つていつで、縦し目に たっちでする。 たからです。 でするの方を見ながらいのをつい たからです。 たからです。 でするの方を見ながらいのをついって、 でするの方を見ながらいのをついって、 でするの方を見ながらいのをついって、 でするの方を見ながらいのをついって、 とからです。 でに高かちお聞りなさつたばかりだい。 おうでして、は十郎が比ガへ来ではいた側有います。何しろ地で、一般と非とも低へ来ではありに強だから膨松けに騒がうといい。」 「破勢のい」ことを云やがる」 「なんだか知りませんが、此度の 「なんだか知りませんが、此度の がら云った。なのやうなしなをしないのであった。 とすぐ 勝丸は 脚十郎の 協へ審っ 一いや、まだ一人ある。大阪の やうな蒼白い男があたがと思つて やうな蒼白い男があたがと思つて やうな蒼白い男があたがと思つて が生へ抜きのくよつ脳人で、これ の雕りの指導校ださうだつた。大 優雕り――そんなことはない。 れにまる歴船のお大型さま、と申れにまる歴船のお大型さま、と申 になってゐる」 「なに、唐五郎が~——」 と陳十郎だ。例によつて顧色は たよ。唐船の唐五郎さんがお踊り 話を何ひますといつい二三日前 で 大田 一 で 美の 他は エンターよいが タイ ハンが 新式だといふやうなものだ とある 本ところで最近 快定したの ローヤル 二 整であるが 本部者の ドロボイルけないことは トーキーに 乗する 日産である 本が 検え 一 に かって しまれる は 二 高 本 それ かっととは トーキー 型製しなかつたが製験館では影明者 関様、映高技師にも 動数を縮して 免験を出すやうにする意識では影明者 来決強なので今のところ何時實行 されるか未定の鑑が早時であつたが であったが 米面に握り架大館町の招称でトー 関へも「ムーランルージュ」等で 関係との無約種丁したので今度は 同様との無約種丁したので今度は 「心能するな。悪な感似はさせや「幸はどつかへ難しといておやり」 悪丸はひどくはしやいで、握りでそこら中を覆きまはして小道具のしまひにかょった。
と、それまで眺ってるたやうに
かったかったお京がむつくと頭を を云つて父の陳十郎を呼んだ。 は一郎は歩き寄つて、外方を向 有益な企てよある定例は六十級である あしない」 (163)作 四人娘 巴白波 四月波 東西を背景による成 展寛壽郎主演 河合。正宗新九郎击演 突如!八日如大公開 「映響時代」強賞の短輪高副 ◇る來劇代詩曲渡大の有難る詩が活日◇! 自 キネマ 旬報賞讀の名編 品作特社カルメエ当国 日りは(特金) 馬喰。丑五郎 史舞活然自大 ために次週とな 婿選 器□費丸岩虎齋甲 ◆英共大輔泰本松・助之圖羽瓜・一高本山◆: 狗 0 大人四十錢 RR …よ林戦大 熱 獨乙製PIANO各面 オーガスト ヒシュタイン フォースターピア K 油断をすると ラヂオ放送 アナウンサー 本年度ストープ界リーグ戦ワ」 今ヒトイキデ 榮光ノ勝 利 冬になつて デアリマス 頑張レ!! ガンバレ!! 脚膜炎。 知覚校カタル、 かぜのセキ、 石川ゼキ、 頑張レ!! 重くなる! ゼンソク、 六〇〇〇書 を全着せしむ すから、今の内に一刻も早く手傷をせればなりません られずに前んた」さ言んで下さい デレテ治り無く、急には冥智枝カタルや、膝炎、肋腹炎繁の難、動 になって、思はぬ大事を惹起す彼がありますから、続い内に早く治 いものでありますが、その健惰で、置くさ、寒くなると共にコ 寒さに向ふか、ナヨフトかぜを引いて世中が出る住は難でも び、ゼンソク、百日ゼキ、肺病のセキ等の頭しいを辛は、変異 すさぶるになれば益々ヒドクなつて。果は命に係はる事もありま 早く「寒天セキ楽」を配んて「お陰で、このなは生きに 赤玉木 精力の 一度使へば 補充に……

キキメの優れてゐる事は既に

參天堂株式合

年 乳。 一、四大〇 米 版 一、四大〇 六九〇

版

多少に拘らず御用命を願上候 東亞印刷線式大連支店 近红町 石版 自然心於歌



金華號本店



株割型文房具部 電量(開至20元

微三著立志成 功美 被四两六十七 宮崎著陸海軍名美 八木部ル 灣支班 野湖等南 野山等唐 翻著健 現代偉人美

四北米級の推漑せる園の北米級の推漑せる園

一九九 **農林**省 經常部 七二八 **五九 商工**省 經常部 一六五七〇 **遞信省** 經常部 一六七二五 **拓務省** 經常部 「七二六 **合計** 經常部 [編時部

三、七八四

七九二

減税を斷行して

2017

四四 五二九

國民の角

、擔を輕減せる

組に對し政友の意見

既が任命した陸海軍副司をつてゐる一方周錫山氏

職に最近張氏とり蔣氏に多量の武 ・ 選続以氏代表記が極比も今明 ・ 選続以氏代表記が極比も今明 ・ 選続以氏代表記が極比も今明 ・ 第介杯、選続以下としてある。 常地 ・ 第分杯、選続以下に対してある。 常地 ・ 日中に太原に対し答である。 常地 ・ 日本に対している。 第一日 ・ 日本に対してい

大局の大災時間と

圏氏の和平通電は第一週

間、馮合作の擧兵説

關東廳豫算

教育委団席負擔金の一千萬圓滑智 組成に當り多年の公約に基き義称

特別會計總額二千四百萬圓

決して必要且の安當のものでない 政友會では我園財政状態に照して

を実践。 特別物能技を高騰してあるのであるが、この見地から云へば政府は ・ 本ごとき間接ばから云へば政府は ・ ない 今日極度の不量地から云へば政府は ・ もずろ乗んで減税を跛行し以て りもずろ乗んで減税を跛行し以て りもずろ乗んで減税を跛行し以て ・ の見地から云へば政府は ・ であるのであ

ある

閻錫山氏打消す

西北軍師長あで聲明を發送

つたことで、それに慚愧に堪へと被服供輪を満足になし様なかと被服供輪を満足になし様なかを養系性ふに余の前約を實行し

紐育株式漸次囘復

『東京八日酸電』 八日の宮州閣製 で解析・本語では、一次で開して海田 で本語では、一次で開したが、一次に開したが、一次で開から、一次で開したが、一次に開して海田 で本語である。

-0

ひ一方中島被害官は曹権の命を受 時十時候職税(方院に 水町製造大氏 が助戦を脱するところあつたが右 官として最も有力なる候補者と見 られてるる

愈よ迫った

五、〇〇〇 一 観察州

0000

種類素(一等)

朝鮮總督府

念分に全市にはる機械を迎さんとしたが飛ぶてるたっ支が解は機事

人事異動

したものだといってある

師新首相の

金解禁期

松濟事情益々良好

異動は八日の閣議で左の如く決定【東京八日歿常】原註總督府人事

酸酸も之に承認を興へた では自分に一任され度い では自分に一任され度い

政友北信大會

住財務局理財課長 林 繁敬 任財務局長(二等) 在内務局長(二等) 土地改良部長 長村 武志 上地改良部長 長村 松盛 土地改良部長(一等) 無務課長 中村寅之物 振木縣知事 泰岡 二酮 振木縣知事 泰岡 二酮

四北問題に對しては中立態度 張學良氏通電を發す 處理

在は東北豆頭館港で決定せるのみでなく此程急速水率せる源玉寺氏代表門致中氏とも打合せのお野館問題の関係上頭後武器弾薬の補助不可能なるため然るべく御諒水を乞ふ野館問題に関しては勞美に和平の誠意あらば單獨安渉に懸ずる方針である、両北同題に関して北四省互頭會議において東北省の政治外交は東北省政府で處。置することに決定し北四省互頭會議において東北省の政治外交は東北省政府で處。置することに決定し来神電八日& 弾彫良氏は今回南京政府に駄し左の如く通電を發した

既に榮陽を占領し 西北軍頗る優勢

蔣介石氏も許昌に立往生の能

閻氏の和平通電

一週間後に發せられる

大局の大變轉いより

『東京八日鏡書』明丰度繁算に於 司法省 経常部 第一千圓で各省別左の如し(単位 文部省 経常部 臨時部

七四七七四七

明年度豫算に於る

で競表した脚で戦氏の既は間よ合で競表した脚で戦氏の既な間からのうへ暴兵したとの歌を頭からで展示する監明を出し、更に世人を惑はす新聞記事を取締れと命令して来た、這は関氏の振鳴する和平に戦し蔣介程氏が戦意を表しまれるため蔣氏が一般の反蔣無分を認和するための政策と見られて | 「一時首相官邸に鈴木書記官長を訪らる演奏を聞いた|
「一時首相官邸に鈴木書記官長を訪らる演奏を聞いた|
「一時首相官邸に鈴木書記官長を訪らる演奏を開いた|
「一時首相官邸に鈴木書記官長を訪らる演奏を開いた|
「一時首相官邸に鈴木書記官長を訪ら」

海軍會議全權派遣費

百三十三萬圓也

は大学となずに至り。一方在ほうむしば、 となずに至り。一方在ほうむしば、 となずに至り。一方在ほうむしば、 となずに至り。一方在ほうむしば、

植民地政策

具體的研究着手

第二回拓務懇談會で

が至一億ドルの借入契約に関するが、ガン断衡との間に二億五千萬ドル 務官等の來電によれば正金数モル までもなく金融出際観に闘する地と見られてゐる。しかしてその確

事(二等)

教任中福院副議長 今村 武志

露支紛爭の

成行豫想は困難

溝口陸軍次官視察談

きのふ閣議で決定す

開原出版并上級相より明年度確算 年前十時半より首相官邸に開舎全 年前十時半より首相官邸に開舎全

関を第二豫備金より支出すること 提出する筈である 機脈遺費は百三十三萬二千四百六 の外に二十萬間を追加豫算とし である。 商工省貿易局

明年四月愈る開設

七月一日より質現される事となつ 開設されるに決した 新設の件は五十大職會の観覧を得れて繰延べられ來春四月より飯 新設の件は五十大職會の観覧を得れて繰延べられ來春四月より飯

各省別の新規要求

『東京八日愛電』接称省では渦紀 に着手すること」なったが来る中級世接相。小坂大郎、武宮殿與官 一月下観光くは十二月上観場繁二等が大々手分けして各種民地の實際を 夏し殿く各方蔵の意見を優したる地形することを得たので之に滅艦 上具際案を作成すること」なったが来る十七る政策を確立すべく具體的研究

五箇旅增援

部は既に動員開始

奉、吉兩軍から

あるから君モルガンとの借入郷別が出来るわけで、東年上学期の職人決済は相管観を示すも何等要文人なきはずである。從つて今日の状況では解釈期を来年上学期を多めて之を告示するもその観測の東に及ぼす影響は大した事はななしと見られ内外の状態に保 既に約二億二千萬圓內外となつて て現在の現在外正貨は現内閣成立 以来の補充方針により職権を示し 以来の補充方針により職権を示し

| 「本天神電八日歌] 重要台談によ その一部は底線の和く動域を開始り画場整備のため率天取五偶談。 中である 中である 列國の法權撤廢 反對囘答の理由 法典不完備と内凱

佐分利公使 革命配ひ

露都における

支那側軍費 「東天八日發電」 八毗するところ によれば夏北阪艦の重要修識で前 によれば夏北阪艦の重要修識で前 になれば夏北阪艦の重要修識で前 路を執るか資路直ちに勝明するかに超く事に決定したが大適より歴に起く事に決定したが大適より歴 は未足である

唐悅良氏

理を以て左の卸く公布 ・機楽器御渡等を得て ・機楽器御渡等を得て ・機楽器御渡等を得て

豫算の根本方針

引畫の拓務省

關係公債發行額

は半額減を大體標準と

廢兵待遇敗善審議會

きのふ決定さる

我務者

【大津八日製業】當地支那官派の 北軍各師長堀左の歌明を發したと 費用今次の奉兵は開選の合作な るにも拘らず関は何等援助せず るにも拘らず関は何等援助せず れてる由なるも余は裏言せぬ事

七日長崎丸で上海から

理相を動長とし受動ニ十八名の5 職職で決定されたが、その組織は 人工ので決定されたが、その組織は 人工のである。 「東京八日致い」兵役養務者及び

一 版省三名、内務省四名を配置決定 大 、 内閣三名、健康軍者五名。 オ 職者入

北満の赤露人を 片ツ端から逮捕

『ニューヨーク七日愛電』本日の 生現に跳線上馬き帯ズ市場回復間 生現に跳線上馬き帯ズ市場回復間 を見せたが、その後ステール線を を見せたが、その後ステール線を

支那官憲の彈壓峻烈

で京城にて職領事務を打合セ十三 で京城にて職領事務を打合セ十三 が開東版道監関係職法様の折衝の が開東版道監関係職法様の折衝の が開東版道監関係職法様の折衝の が開東版道監関係職法様の折衝の を可なたしたできた。 を可なた。 を可なが、 が出版を語び東上することとなった。 を可なた。 を可なな。 ゆふべ上京

式は行はれなかつた

をできる。 をでは、 のでは、 のででは、 ののででは、 ののでは、 ののででは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののででは、 ののでは、 ののででは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののででは、 ののででは、 ののででは、 ののででででででで 東京本故らに難しくして歴史を歌はさん登めの一種の深間であると歌語官吏の事とて直ちに賦行歌は一世野を逮捕せしめ戦略へ立致したが戦者の方は総次を繋ぎ手がしたが戦者の方は総次を繋ぎ手がしたが戦者の方は総次を繋ぎ手がしたが戦者の方は総次を繋ぎ手がしたが戦者を表したが戦者を表したが戦者を表したが戦者を表したが戦者を表したが戦者を表したが戦者を表した。

大のの中世のののの 定CE. 下六〇四六七後 一六〇五九樓 六八八〇〇〇 入九六八〇中〇〇

本諸監បの 本者も慎重考蔵する冒答へた模様 である、なほ後駆破。目にわたり種 である、なほ後駆破。目にわたり種 しては如何との膝が出たので市理

を表示(出来不申)」 - 三四枚

例へば戻金加き名目をもつて支給。 他に対しては多少今次の漢章以外の方法。 しては多少今次の漢章以外の方法。 しては多少今次の漢章以外の方法。 しては多少今次の漢章以外の方法。 を関いたが、 を関いが、 を関いが、

| 日本語 | 日本

改善としてその實現を期待されて の爲めに最も緊急重要なる制度の の爲めに最も緊急重要なる制度の で、何

市會委員會

定期後場(單位數) 海州近八至八至人(50八名) 海州八至八至人(50八名) 北京 明 大小五百十九萬國

するもの、第三は野外野島 軍 とは なるもの、第三は野外野島 を対し銀行の手形 が関係を なし輸出の に改め を対し、第四は現在 とするもの、第四は現在 とするもの、第四は現在 と変に を内地 を内地 を関係を なし輸出の に改めてその本来の機能を を別し、 を別し、 を別し、 を別し、 を別し、 を別し、 を関係を をの、第四は現在 といのと とするもの、第四は現在 といのと とするもの、第四は現在 といのと といのと をの、 をの、 をの、 をのと、 をのと。 をのと、 をのと。 をのと、 をのと、 をのと。 をのとのと。 をのとのと。 をのと。 をのとのと。 をのと。 をのと。 をのと。 をのと。 をのと。 をのと。 をのと。 をのと。 をのとのと。 をのとのと。 をのと。 をのとのと。 をのとのとのとのと。 をのとのとのとの。 をのとのとのとのとの。 をのとのとのとの。 をのとのとのとの。 をのとのとの。 をのとの。 をの。 をの。 をの。 をのとの。 をの。 をのとの。 をの。 をのとの。 をの。 をのとの。 をのとの。 をの。 をのとの。 をの。 をのとの。 をの。 をのとの。 をの。 をのとの。 をの。 をの。 をのとの。 をの。 をの。 をのとの。 をのとの。 をのとの。 をの。 をの。 をのとの。 をの。 をのとの。 をの。 を

は 大豆(神物) 大豆(神物) 世来高 ニーヤ 世来高 ニーヤ 地来高 ニーヤ 地(出来不申) な 米(出来不申) な 米(出来不申) な 米(出来不申) な 米(出来不申) の 米(出来不申)

関の解決を促進すべき協定は總司、世界の平和を物蔵する諮問 は続て承認せめこ

に各點新説試合は六日午前十時二一された。 衆資艦には新藤緞事正、『安東神』既報の平北武道大會並 十分より新義州公會堂に於て開艦

六日新義州公會堂で

破職とは、第三インターナショナ 教が對外的離物の好一對たるロ

平北の武道大會

O X O O O O A E 字石 川線

村 質窪 崎持

眞宮・たし内索を校準女各は日四づ先・りな」とこるす内案の學見本日が連入帰流名の家業實とう

珍籍の紹介

ー十六百二連人夫の席出に
議會棄工國萬 らだる困で

沈沙派持手中
議會の人主は名

数年ならずして完成せられんとするのたまゴタ、カリ間の交通も、 のつたまゴタ、カリ間の交通も、 のつたまゴタ、カリ間の交通も、

観賞とは何てしょう?

マックダレナ等の
中部地方 に脚壁や牧場を であって居る。 織物に就いては最いではからに野宮であって、その中エメラルドは世界最大の産地で、それは死火山の噴火口にある。 それは死火山の噴火口にある。 それは死火山の噴火口にある。 それは死火山の噴火口にあるの水道である。 それは死火山の噴火口にある

キア、ヴァイエ、ポリバナ、及び が二百圓所至四百圓を要するそう が二百圓所至四百圓を要するそう

大平洋に流へする脳川では砂金採 集が行はれ、 貸ては一年の総産金 一千萬回 に上ったが、近 へはそれが歌大波退の傾向にある 楽はそれが歌大波退の傾向にある 楽はそれが歌大波退の傾向にある 楽はそれが歌大波退の傾向にある 楽はそれが歌大波退の傾向にある

は間一個で上表 ・分)六十銭、一 ・従来通り一時間一個五十銭だが ・従来通り一時間一個五十銭だが

午前八時至翌朝八時三十本十一年至午後六時十本六圓

海域、南唐王山南殿場に致生せる ・ 大野、原王山二十九頭及びそれ以 大野、原王山二十九頭及びそれ以 大野、原王山二十九頭及びそれ以 大野、原王山二十九頭及びそれ以

午前八時至正午四本二回四十

花代を値下

不景氣風に弱つた

旅順料理屋の對策

日本明し花自午前一時至同八時八本 一時間以内には夏ひを申込む た一時間以内には夏ひを申込む ことを得ず ことを得ず

牛疫猖獗を極む

斃死撲殺百餘頭に上る

唐王山農場で

は差し當り民政署長及市長よりに決定し、更に支部の經費として

日

| 会は七日午後二時から民政者 | 一、旅順支部として入私教育聚稿委員会旅順支部 を加ふることに

實行項目を

修正補足に決定

經濟緊縮委員會で

ることの三小目

昭

一ケ月に亘る檢査を終りて

(漢陽)西本忠(零天)

べく海戦にかくれにきたもの

職に列席のため十日赴連すると日本店に於て開かれる支店長會日本店に於て開かれる支店長舎

120元代表記

熊岳城

御輿を作る

溫

五四四七六六 一六〇八個 一六〇八個

つてはすきなあの人の死水が取れ

る」と続され、萬一そ

野時の默疇の後に舞つて行く事を の神社に誰で、神の間側に跪づき が神社に誰で、神の間側に跪づき

開原郵便局十月中の事製成概をの

内學校教員の

(四)

毛皮釋、染、色

設豊田洋行戦

料字一葉のお聴器技の大郎招子で 社から柳町方面に建って行く婦人 が表現し、収調べた端それは柳町 を發見し、収調べた端それは柳町

公議會設立小學校の維持費に充當別原縣政府の學堂指に二割五分を

本 一、電筒料金引下の件 委員會 変 本 一、電筒料金引下の件 委員會 変 事 事 事

金銭の脈値を店頭

判断した、警官もその心根には

武田關東廳技師語る 始め田願書にはグラト値下げを行し花は從來は十本七圖五十銭で、

十日か

吉

故飯島軍

曹

福線の脱線

緊縮委員會

支部設立か

貌子窩

Щ

葬儀嚴肅に執行

八日大石橋守備隊で

大日十四時三十分大連破第五〇三 大連は野殿成を特で解く復奮し と大連より腰接を特で解く復奮し をできるが大時間延離したが人

讀書會生る

節約デ

は四日午後二時より居留民會に於 は四日午後二時より居留民會に於 は四日午後二時より居留民會に於 で第一回委員會を開き節約實行方

小學生の献金

開原にて

弔慰金を募集

一、賃賣高金四千九百八十七圓九一、賃賣高金四千九百八十七圓九

經濟

緊縮の

實行項目決定す

第一回委員會にて

被山小野校六學年男生往Nnsu 大年入營出丁 本年入營出丁

娘に暴行を加ふ 人留守中の 痴漢は日本人の青年

校山在住者中本年度入雪する肚丁 は左肥十名で本年中に全部入職する お井美光、有言芳之助、三見島

政、新居豐總、日高光男、松山政、新居豐總、 日高光男、松山東盛、河原貞

清多く全部で七八百名に塗し大成橋内で催されたが、順日とも入城

包装荷造展盛況

三名の辻强盗

深口 I 氏部氏に 長春曹経郷 では I 氏部氏に 長春曹経郷 たので内外の類受け最もよてあったので外の類受け最もよく。 般人から惟しまれてゐたが、今度家人から惟しまれてゐたが、今度家人から惟しまれてゐたが、今度家

大日8後三時第二条解射緊急都小大日8後三時第二条解射緊急都小人を撤退して大洋三十元を避動の大きを強動ので逃走したとの親に接し緊緊塞負は直に現場にあると共に各所に非常線を要の犯人逮捕に終めたが手際りなく

備除射響場に於て質彈射撃を實施性では乗る廿六日午前九時から守校では乗る廿六日午前九時から守

雜爼

田原子像作用試験 事務所に於て行はれたが、七日午 事務所に於て行はれたが、七日午 東京の監察を表情が最は顔に地方

まり曜三方域の小路に変を没した。つて来ます、どうぞ腰してください。 佐殿の献金は既稲の如くであるが、日前舞込み観楽は目下可愛い娘の付います。との書域が契局徴印で一階ので、との書域が契局徴印で一階ので、との書域が契局徴印で一階ので、とうぞ腰してください。 て火災機関に就て最善を盡すとの に入ったので市中に搬運」員を派し に入ったので市中に搬運」員を派し 消防隊に警鈴

野菜消毒數量

地方事務所郷生係に終て實施せる
五月から十月に至る野巫実實拠の
消撃緩慢は左の通りである
人貴一二、五七六人、野菜七七
大・三二五斤、果實一五九、七 圖書館の成績

月中に於ける鞍川間書館の成倒

人ら舞くからで其人にさも

展に移轉し八日から營施租合支部は七日小學校前 をの

九九八八八七三九五一タカルヨワ

00000

七七八十九

ののののの十十二

00000

六五九九十

四十十九九

1 間を毎月期間の戦闘戦闘期間の十、物價の研究 家庭に於ては常十、物價の研究 家庭に於ては常十一月十日より十一、十二日迄三十二月之三

の有志を招いて落成披露の宴を做地に大宴會場を新楽中の鷹此程館地に大宴會場を新楽中の鷹此程館がある。

香清の三准職員は一日附町報を以 で職員を命ぜらる 数個所の井戸の水質検査を行つた地方事務所領4係では七日市中 大孤山遺離者の遺族は六日十 時二十三分愛列車で多数の見姿 商業組合

百圓を献金

發製

賣藥元

岩里天然堂

別府市·

代談理社

部

. . .

三銭切手封入申込次第規定書送附す金屬製美辻看板百枚特約店名入れ進呈先約各町村一ケ所限り薬店に限らず

第五回 三四五六七八九十七満日勝繼春戦(勝三回 二三 古 古 去 夫 七 大 土田目) 先相先先番 陽美 唯 唯二氏

出輸外海社談講京東

会付下さる際併 高相當時日を要 同相當時日を要

一、実面 資食等は見合せる事 は固より食膳の如きも可成一升 一、裏面 資食等は見合せる事 は固より食膳の如きも可成一升 一、薬主義と守り酒煙草等の嗜好 は一家経済の緊痛並に上於て被内及 共の財政は十一月十日午後一時 より民政支署階上に於てやせざる事 上一家経済の緊痛並に生活改善 上一家経済の緊痛並に生活改善 を開き各委員及有志をも出席の を開き各委員を とし各商店は日用品の定價を貼

獎推誌雜聞新名知



原商店

樣神の者

快全藥服共人五が人五

進

●淋病治療の栞數十頁の 新替下顾八九四〇 二十八錢海外五十十 八九四〇

價一特製層固思性用

書實驗書進呈 (無箱)

人迷せの竇樂のみ多き中に別府市中濱(岩里天然堂大楽房)設質のリ人迷せの竇樂のみ多き中に別府市中濱(岩里天然堂大楽房)設質のリ人迷せの竇樂のみ多き中に別府市中濱(岩里天然堂大楽房)設質のリ人迷せの竇樂のみ多き中に別府市中濱(岩里天然堂大楽房)設質のリ

泉 2 名高い 岩里家の家傳名

評好大者用服

高

石炭の値下 同じく補機に請

責任英 に全部返金す の内に無効返

威

子 自治促進に関する常地地方委員特 場費やの決験機を疑へと然し市役 駅 事物所小館野型に於て開催され 次促進の上施設をなす」といふに 駅 東から小館野型に於て開催され 次促進の上施設をなす」といふに 東 として他の標生費、土木製の一部 すること、なり午後四時境職散した あり結局更一 販査研究した上版設 大促進の上施設をなす」といふに あり結局更一 販査研究した上版設 大促進の上施設をなす」といふに 表 として他の標生費、土木製の一部 大清機能もこの類に難しては観念 として他の標生費、土木製の一部 大清機能もこの類に難しては観念

市内容日町森洋行では六日國庫献

森洋行員の獻金

敷島小學兒童が

領事館へ申し出づ

UM

満鐵中等學校の

武道大會開催期

來る十七日に決定

市参事會で決定

白

(可認權物更多三利)

元氣な

兒童

ト季節を待つ

来る十日振順道場に於て開催される武道大館に出場の撃天中屋校開 る武道大館に出場の撃天中屋校開 市澤(二級)和泉、千田、三攜、 田中、堀、辻、小川(三級)古場 田中、堀、辻、小川(三級)古場

がきみよは永くつとめてゐるし年 東の金波樓で酢締をつとめてゐる しない。

時市大浦ペンキ酸糖額虎之助(Ta) ・ 大日奉天饗に蛭の前骨金を願ひ出 ・ 大日奉天饗に蛭の前骨金を願ひ出

爾

金に跳し同洋行から金十個を贈っ

悪計長露

撫順遠征奉中

注田、池田、荒木、佐々木、八 注田、池田、荒木、佐々木、八 本、矢身 高□(二級)濱田、林(三級)相澤 油井、矢野、鈴木、甲壁、鍋島 油卵、金、松井

大槻町東料準店の舞妓としてつと 大槻町東料準店の舞妓としてつと 大槻町東料準店の舞妓としてつと

めてゐるつるえに對し六百圓から

館の冬籠りとしては野校の方がよ 二、三国行はれて新鮮の空気で見 で見き換気、通風も一日 家屋に苛稅

千圃に借者して大連に仕替へさせその借着金を以てきみよを聴致せんと・無論金次郎もつるえも重知の上・稱し院之助はつるえの借者の上・稱し院之助はつるえの情者の上・稱し院之助はつるえの情者であるに聞いて見ると承知して居らず却つて反對を唱へてゐるで奉天譽でもそれと知り危险機

两替店元泰嶷號事劉玉 さ嘘の訴へ

め虎之助は七日スゴー〜瞬間した

大大学 は一世による形をであるが、新家をする上に建築物による形をであるが、新家をする上に建築物による形をであるが、新家をする上に建築物による形をであるが、新家をする上に建築物による形をであるが、新家とする上に建築物による形をであるが、新家とする上に建築物による形をであるが、新家とする上に建築物による形をであるが、新家とする上に建築物による形をであるが、新家となりの中三名は放火組の首組でテエル・による形をであるが、新家とする上に建築物による形をであるが、新家となりによる形をであるが、新家となりによってよりニコフ原領事の秘書であった。

「一番では、一世にした方がよいと支那職も名」と、一番では、一世にした方がよいと支那職も名。

「一番では、一世によってより、一世によってより、一世によってより、一世によっては、一世によってより、一世によってより、一世によってより、一世には、一世によってより、一世によってより、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世には、一世によっては、一世によっには、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっては、一世によっには、一世によっては、一世には、一世によっては、一世によっては、一世には、一世には、一世によっては、一世によっては、一世によっないまっては、一世によっないまっては、一世によっないまっては、一世によっには、一世によっては、一世には、まるは、一世に

天

■大魂の無概は岩をも通し天にも もこのスケート、かの顕誠を実事 に既践せしめてやる ▲との大和魂 のでない。このなりと

氏の社談と成功を前つて已まぬもし聊かなりとも膨慢をなし選手路

陽

決議權を與へよ

自治促進委員會主張

佐分利公使は來る十五日朝大連經 は來華一泊の上十六日午後安奉線 ▲夢田領事 六日大連より來率 ▲土井早春地方事務所長 六日來 ▲中島北平浦銀公所長 七日朝陽率 本孫同幹事 同上 タク、レイルウェイ、カンラ汽船會社上海支店長) マッカン、ノーザン、パッタリカン、ノーザン、パッタリカン、 で北端方面の観察の途につ明事、八日率天發一週間の女線道督辦、六日來率 レイルウエイ、カンパニン、テユニヤレー氏へア 两 六日來率



來十五日來奉

じ残きリベー ルの臭氣を放つて排

優秀な石鹼液がわけ無く出來る

一、異國人種より ち排出されて るに特製リベ 凡なる治淋漓にては寸効なし、然 て猛毒性を帯び頑固なるが故に平 痛みは夢の如くに去る。 うけたる病毒は極め しまう、たからウミ ールはこの猛毒性淋

機める人は今直で五日分試みられよやツト変足なる結 界を見て恨ばれることを保護する。

効力紹 五日分 のめば 大

キッ

トよくなみ

郊力本位の特別リベールは現代に於ける最高徹底の台 際歌として内地海外の跳る魔に於て絶跡の情報を受け

作用極めて迅速に行はれ般要後の効果は敏速に軽はれ作用に由つて収みに配照したもので顕記機よりの吸収 行駆リベールは強力表徴薬に特殊の技術を廃し化量的

電話 六四一〇

番角

三

根

眼

科

醫

院

本劑の優れたる點は も尿の色は藍色に變

を自覚する。 出する、此時速くも著明なる効果・ のために悉く殺菌され家と共に忽 毒菌はこの化學的變化に基く薬剤 してゐる無數の淋

シミック

(削)石鹼

南に對しても容易くその目的を達 間に信用館きは之が爲なり。 し病菌の絶滅を完うする、内外人

選其効果と用法

高級洗滌用

文御婦人洗髪に最も理想的です上物も傷まず 毛織も縮まず 様まずに洗へるミツワラレーク

●お買水めの際は必ず特 リペールと機構名あれへんて められても決して迷りてはな

曾經田安 **兴火上海**

店理代総洲灣

ー五一三電 y 通縣山市建大 所店寄最八命用湖ノ地谷線沿

大連南山麓柳町三二〇共營住宅電車停留 永原小兒科醫院 大連市大家町(東京遊園王 入院随意 院長 内田館一

露化粧品

電話七九八七

モカ 四日で はもの。三 挑 栗 三年 皮のけたお

個になる!

分のミツワ・フレー 有効なる極大震変 な用ひらる人 電話下谷局(8) 1101-110支 で谷賦二長町營業所 資料東京七二〇下谷賦二長町營業所 資料東京七二〇下 大力 見 屋 商 店

解け切らぬ腹れが有 (現品輸算層)

は、ヘケプリシャボン)

等版に特別を開めて、またの を増しますから、水気に用ひ を増しますから、水気に用ひ で理想的の結果が得られ、他 で理想的の結果が得られ、他

内地海外到

、胃腸障害及副作用なし。

らの者と品切の形は影 店か木飾へ直接用込みあれる

の からず、ミッワ・フレークは、同人にも変 あく所要濃度の石鹸液が行れるのみならず、ミッワ・フレークは、同人にも変

1クに限って済業アルカリ風 を含まず、又脂肪酸の配合が 最も合理的ですから、如何な る上物をも絶動に損なふ事無 をのみが、更に吐きウザ・フ をのみが、更に吐きウザ・フ をのみが、更に吐きウザ・フ をのみが、更に吐きウザ・フ をのみが、更に吐きウザ・フ をのみが、更に吐きウザ・フ をのみが、更に吐きウザ・フ

処の薬店に販賣す

着し無き時は本舗へ御 を時は本舗へ御

ないさんの なびゆくさま

だつた。これでも特別車との事

餌を見合す。

が見えた」と云ふ誰かの智

により電子に来た時のより簡相に のかり 列車は

林だ。七時何時もの身仕度で自動 思ふとその想像と愉快とで騙は一

単は個階な 本ルに選入つた。 単は個階な 本ルに選入った。

方の脂瘍に動場を見つけた秘密は地汽車は青龍棚に着いた。瞬の前

早速乗りたいとお願ひした所先生

も一つの駆倒だ

同は大害びで歴史に踊り主

してるる白いない

今日は萬里の長城に行くのだ。と

汽車は何時も満員だ、列車の織も

見えた。

上って見ると成種山が近く迫って

支那の民族性を物語るシンボル

長城

せ年ら帰を崩みるのだつたる路倒

し戦上悠然と駒を運ば

ニー分も乗ったと無はれる順要級 に避した。脳から降りで特別れか

致した。

ら黄色い埃がまひあがるのである

其背索の始皇帝が多大の生命時間展り目の前に長城が展開された。

五年

中

村美代

子

た。ふみ子を人並に壓較へやる。 が出来たのを本當に買び合ひまし

「お婆さ

ん、お髪さんはとう

無理からぬ事であるが、此れは見 意意繁観なり階級教會が覧に管 無理からぬ事であるが、此れは見

しても開東州教育研究館域とし 小學校に鑑を置いてある者に針 の場合と

とでせらかっ

ん遊る費しい中にも一つ祭しみ

られて来たので

のお爺

子はその就過でどんなに泣いたこ

じくなつてしまつたのです。ふみ

歌曲を選定して何れも當日の聽家

生産の要求は繰りつぶしになる日様の意識をそれほどまで重戦しの支援を含まれると

歌競技会と云った方が遊りである歌競技会と云った方が遊りである

関東職等務等局としては小學校 をを要求してゐるが▲もともと

試験科目にも加へる 探覧し中等壁校入學 を他の御科と同様に

し「無質兒童被物」と朱書のこと

十二月五日限り

路 一等十

題、二等五篇、三等三篇

話一等三十頭、二等二十

三等十四

要あさんはふとした風邪がもとで 方がありませんでした。その夏お

お流さんやお婆さんの懐にすな

江事でした。

はきつとくお婆さんの分までおー ことが出来ないのネ、でもあたし あたしの御恩返しも受けて下さる

取も角も、帯くも音樂教育の本旨

後倉員から除外することとなっ

互助規約を適用してゐたが今

彌生高女北支那旅行記

蜿蜒とつ

トイ

回成論子は忽ちにして天晴れ勇士 世つ、秘密の列は部かについいた は一次の別の関子に周の口を収ら

れがこのふみ子なのでした。

切にす切に育て、来た子供、そ

「あたしはきつと御恩返へしをす

らない器が私をして少しくちへさ意識で神唱歌曲は實に敷ふるに足

間的に感じた事は其大部分が殆ど

先生たちが支那語の

第三四年程度、

一個十五字體七十行内外三回完了の

私が初めてプログラムを見て概念

るやを憂慮する一人である

ては既にA生君が批評されて居るである。一々のアログラムに就い

回を取ねる母に継続の縁が著る

育家統の上に一大危機が到達せざ したならば近き解案に於て音樂数 したならば近き解案に於て音樂数

新年兒童讀物

るのだ」さら云ふ考へはふみ子の

斯らして育てられたふみ子は鏡

心に釘付けされてるたのです。

よけれ共連命の惡戯は如何とも仕

も先にも本盤のみなし子なので

1

人々まで泣かずには居られなかつ 希さん始め手づたひに来て異れた 泣きぢやくるふみ子のその機はお

たのです。それから一ヶ月ばかり

モリカヘシタ ドジ

モノス

パシカラ ウテコロシテヤラウ

ホンモノニ カタツ

オヂサンハ テラパウラ

ルミルウチ

コロゲオテマス。ソシ

百ちの

ウヘカラ

ドジンド

ップケサマニ ポ

セメヨセテキマ

フェテ

大チ

ヤ

リタンケン

(136

几

=

夭

9

ラ

ゥ

雲脂過多、

脱毛は速くお手當を

ピミック

養毛液

爺さんに御恩返しをすることよ」

冷たいお婆さんの前に想ずりして

の赤ん坊がほしくてたまりません 「何億だつて子供位勉強させる事 出来る。きつと立版に育て」 る」と云つてある人を頼んできた。

平

四

売さん薬に動する膨胀で一杯でし もうこの時分にはふみ子の心はお 其臨には何かいはれがある様です 眼とふみ子の身を比べて見るときちになつてきょました。 あょこの

するがいがなんか」と繋くお婆 歌歌五年になった時ふみ子は撃 かっ子を抱いたりがすりしたりして 意なのはこの「あはれの少女」だ かっ子を抱いたりがすりしたりして 意なのはこの「あはれの少女」だ かったのです。ふみ子がこの眼を眼 かったのです。ふみ子がこの眼を眼 かったのです。ふみ子がこの眼を眼 かったのです。ふみ子がこの眼を眼 かったのです。ふみ子がこの眼を眼 かったのです。ふみ子がこの眼を眼 かったのです。 へ簡買りをしてその日くを図る

うして役立つ時が來ました。又ダ 機能なったのです。 アイオリンなんか生れて始めて持

つたふみ子とお爺さんは町から町 して間も無くその懐しい町を見郷。あるかはよく分つてゐました●そ **希さんにも勿論それが何の爲めで** 學校をやめてしまったのです。お からと反響するお爺さんを斥けてるのをおしがる先生やもう少しだ ない」さら考へたふみ子は退ます お爺さんを刑策づけなくてはいけ は壁校をやめて何かお爺さんと二 の勉強は何時でも出來る。年とつ 人で樂しく出來る商賣を見付けて 「お爺さんはお婆さんが死んでと してふみ子はある淡心をしました 元氣がなくなったワ、あたし そうだあたし ドモハ クテグチニ サケビゴエラ ダシナガ

のけなげな心はこんなに上手に奏っても着さんも少しの間に、よみ子 ましたついく

解結の二百分の一を政府に献金を検約五百名の数域が今後毎月 することになり十一月から實行

兒童音樂會に

就いての私見

(上)

新刊教育書紹介

要素を備ふっ

慧の

ヘーアロ

ローショ

ン(ミッワ月の学)

雲脂除り

婦人病に能く效く

ロミッワ婦と

及産婦の急癇、白帶下、腟川答見、貧血症等子宮内(外)膜炎、卵巢炎、喇叭管炎、妊婦子宮内(外)膜炎、卵巢炎、喇叭管炎、妊婦

101

特に顕置用香水の用途に適するやうに製造せられたる右ミツワ家路構中の強毛液と殆んど其内容基礎を同じくせ

た。▲満州の各壁校でも激鼠の た。▲満州の各壁校でも激鼠の た。 は校長倉師の結果郡内四十二小 は校長倉師の結果郡内四十二小

南事方

▲理科激育(十一月牌) 産業の合理化と理科激育、十一月牌) 産業の他の理化放育について、見室原本の理化放育について、見室原本の理化放育について、見室の理化的生活と其の教育その他(四十銭東京市小石川區難司ケギ量当後育所記書)





で語で「カラカルン

▲遊上症▲卒 ●勝膜炎▲脳貧血 脳光血▲神経描 攽 本舖 腦

丹平商會藥房

六ヶ月満了

ケ + 7 ユラ יי 蓄音器

に遊した。馬から降りて半扇れかの消長、文明の程度に避い息ひを二十分も乗ったと無はれる蝦曼艇。る反蔵総は二千年前に於ける民族・ 変度か長城を見上げた。 この長城この非道を非難し攻撃す 奴を恐る」ことが何であったかは 戦の給皇帝の別をもつて尚北祗勾 位本樣客御

所込申鎖連 赋月月 石房 河 可以山棚店項口油 大中?随山高石金金かス高栗菜 現 =木棚。女田人順光光等。沿商商 品第 + 製蓄繁的 時堂堂や柴産 演使 電話響計解析本支商器 資本 数金 本質 而何何同安本同词安公同四朝司法 主 平 春前 哲學 樹

第くに如くはないとの考べは極めれたしないとの考べは極め

入連続附近の見城を見ても分る

しかし其のなすや一萬二十支里

て戦的である。

康榮片小平弘平阿金小大東甲頭山 時會 時時堂 時 保 成時 計支部計計支革計革命洋商美計等

膓

ミッワル海錠

腸內寄生虫

實に支那の民族性を舞るシンボー

ある。時間が少い

ので頂上に

國支那國民の國民たる所以長級は

に外人の演表に出づ其

国语语语指行行行党语言 \$0九三八章配會 西菜 角町速浪連大

便

乳見ある母親も安心して服用し得らるる副作用無き緩和なる湯下劑にして、姙婦 のミック緩下錠 能效治主 姓婦 及 西田八十歳人

極秘の其他便を一般常習便秘の又胃腸病、肺病等より來たる。 常習便秘の又胃腸病、脈病、神経

10:.

ミッワ清陽錠 御中越次第送呈の説明小冊子あり方 〇ミテヤ石線木館 東京 ミツワ展戦館

頭腦を健全ならしな 補給し、根本的し 健闘力は脳に營養を 實。 適確なる「健腦丸」の效験!! 雄涛 證 VZ は 勝。 3

BWA HOAR REAR LOTTON

Total Control

其他脱毛を

特別のヘアトールを含んで出ています。

其中に本無を

外用薬は の偉效ある 〇ミッワ婦人空幕 防腐、消毒、 病

鐵流; 消炎 東京 (女童) 白赤下 (女童) 白赤下 (女童) 白赤下 (女童) 白赤下 (女童) 白赤下 (女童) (女童) (女童) (女童) (女童) (女童) (女童)

御中越水第送呈の説明小陽子あり 現まま下ままこまでまました。

に実物船が飛べ的に増えてくる。 第2人と起承機の潜襲、右柱左往する苦力の群、現在熄頭には約一萬 特底の出翅類、多学に入ると共に大演埠頭はさながら歌の機な有機が

を大学問題を を大学問題を を大学問題を を内地で遊んである部には行か を内地で遊んである部には行か を内地で遊んである部には行か を内地で遊んである部には行か を内地で遊んである部には行か を内地で遊んである部には行か を内地で遊んである部には行か を内地で遊んである部には行か

たいと思つてゐる、 は上だ、わしは多の守 を職長の辛苦駆離は諸

料職闘和関かたへよ、

一人は信濃町一一一端

野歌、 現であるが、現政所は経った。 の民全般に歌歌を観察形政の版本職立と 化統一と、危。 の経域にない、 のは、現内版が実に無層の急として 化統一と、危。

所利。 一で、運動方法は、緊痛受量能と相で、運動方法は、緊痛受量的と関係にあるため近に血量系統となる連繫を制り實際開始と相談を表になるので、公私郷で製修会教化機能に全満病人に動ける。

委員館を設立して、消費製売館行 関策として全国的に公私經濟製館 至職たる二大項目の中經濟域難打 で職たる二大項目の中經濟域難打

(支)特別強した数化級動鼠のされる事になつた。因に 各 民政 二大デモンストレーションは

方法は大製左の加

虚偽の訴

飲酒泥館して観察の厄がになつ

各民政

以署あてに

促すこと

運動に参加を促すこと、 派激劇體は其獨自の立場に

は相隔連する運動と連られて満洲公私經濟緊

警察の厄介

て ありそのために

吞ンだくれ

事の四テームである。

で一丸とするものを設いて一丸とするものを設めたと各歯別に有する裁判

|| 門司物管八日禄|| 陸軍等別は智

米がლんに製焰をあげたが痛みたれ支那人も安心しで居ちれてたれ支那人も安心しで居ちれてたれ支那人自安心しで居ちれておい大事は甘いが満洲だけは日東地で事は甘いが満洲だけは日東地で事は甘いが満洲だけは日東

るる。高粱加校は南浦工事。 依明 南浦工事を始め各校必勝を期して 南浦工事を始め各校必勝を期して ので昨年の優勝校

満洲は日支人の

共榮の理想境だ

畑關東軍司令官語る

でははるびん丸で今回門司寮戦口 大官の上陸を見設つて地板で語る 便が参謀總長の後任に擬せられ てあるなんで新聞聯合にしても 実飛だよ、演習店間が済めば直

日支問題解決に

と思つてゐるが先の事は判らぬ。 を思ってゐるが先の事は判らぬ。 と思って行きたいと云つて と思って。 と思ってゐるが先の妻は対しないと云って は、 と思ってゐるが先の妻は対しない。 と思ってゐるが先の妻は対しない。 と思ってゐるが先の妻は判らぬ。

調查會設置提議

支那側極力反對して纏らず

太平洋外交圓卓會議

全補一郷節約デーは來る十日から

スター三千枚を往文した

インターカレツヂ

齊節約デー

滿洲 まだ何等考へぬ の法權撤廢

條約交渉の方針は研究中 佐分利公使時局談

は着外波戦問題、内戸航行機問題、内戸航行機問題、 に致する間接動脈とも見られるや であるが日本は之に腰側でる必 ない。依約交渉に戦しては私 るってはさ

時に善魔するのが好いと信じてる。殊に支那のやうに變り易い園 出て來るかと収載苦勞するよりは 北平に来てから各層公便と往来。 末に始める顔りであつたが十二月 水平に来てから各層公便と往来。 末に始める顔りであつたが十二月

からう。それといふのは各種ともなければならぬことだと思ってさなければならぬことだと思ってもらうといふ間は無い。率ろ其酸やらうといふ間は無い。率ろ其酸である。はがし接踵的にである。はがし接踵的にである。 先膝を承はり役闘に手本を示すで である。一般に修約改正は日本が である。一般に修約改正は日本が 必らずしもさらではなく何の間が あらうといふ風に見られてゐるが

前に芳澤公便が支那端に提示した二十四ヶ條の野家を交渉の基礎を上するかどうかは分らない。 政は知れないが前割の通りすべては研知れないが前割の通りすべては研えるからとして支票が反日運動を建せからを、特殊交渉の基礎に提示して支票が反日運動を建せから **變へしめ得ると支那人に考へさせない。排日に依つて日本の原度を** その時はデクと堪へ忍ぶより外は知れないであらうと想像されるが 要するに條約改正は非常に六しとは甚だ面白くないからであ であつて、ただ我々の研究上に の意見に従ふか否かはもとより疑 道の光明を投げたものであると言言の光明を投げたものであると言言がある。 が同氏が斯界の御殿者で

開始に近い状態であると見られてことは勿論である。私が今度東京 権問題に就いて意見を更多した。 などは今何も考へてゐない。
などは今何も考へてゐない。
などは今何も考へてゐない。 京棋の太平洋倉職でア

府の方針に髪りのないるべく早く始めやうと

グしい問題である。私は今週末に

非常な刺殺を興へたといふだけ

支那料理の悲鳴

値上げ方を願ひ出る

の暴落から

第四十四門

ロットウエル氏の意見は暗夜に一 るものである。法権問題に戦し列 るものである。法権問題に戦し列 のである。法権問題に戦し列 まつて日本を正しく間で臭れるの大平洋音響と言へば私は強てか大平洋音響と言へば私は強てか

なのがあつたやう。 ものがあつたやう。 ものがあったやう。 ものがあったやう。 ものがあったやう。 の日本は列画に日本の事實を正しく見て貰ひさへすればよいのであってそれ以上に好意を持つて貰い

合

を各口に配布すべく、八日このポローガンを入れた美麗なポスター を破り。 建に実際可能出版に連行を破り。 建に実際可能出版に連行を破り。 建に実際可能出版に連行するの、一次は一次のでは、大学を要し放映版舞しの巡査に強つてか、つたものでは、大学を要し放映版舞し、一次のでは、大学を要し放映版舞し、一次のでは、大学を要しない。

艦太郎氏の作品こそはフラ

判別したので歌は大目玉を喰つた ところ戯師の歴出であったことが ところ戯師の歴出であったことが

武大の「ア

エの内」な

佛國作家の

明十日に奉天で舉行

ラ式選手權大會

時より国際戦)に於て事行されるは十日率天滅鎌グラウンド(午前

全浦インターカレンデ選手権大会・満洲ラグピー県本年度協同の大会・

で奉行される全日本高等専門野校が本大会の原明者が明年正月京都

教化總動員 態よ發せ 七日附をもつて らる 、関東廳から

年あ選

大連髪に同行保護された とツタリ返つてるた者で、何れるとツタリ返ってるた者で、何れる を見の無能と能勢氏の整体各所よの間後について非縦の整が各所よの関係と能勢氏の整体的良心を対して変化を表して変化を表して変化を表して変化を表して変化を表して変化を表して変化を表して変化を表して変化を表して は既にフランスの実験を訪らも歌でれる。 殊にデュフィ氏とは強か様景に多少のでなる。 殊にデュフィ氏の機関にある。 殊にデュフィ氏の機関に 機局と第生してある標識であるが であり、能勢氏の作品は鉱家が一 であり、能勢氏の作品は鉱家が一 イ氏の『靍家と其のモデル』なるンス當代人領衞家ラウル・デニフ

人は例年略大な配念式を奉行した秀雄の革命記念日にて當地ロシア

記念式禁止

奉天勞農人の

浪 速 町 二 丁 目 其他多物吳服類新荷着致して居りますから何卒御一覧下さい

洪來盛吳服店

二六八、六二六九

狐豹白熊貂獺

各肩

金牌

本日より例年通り

M

中央公園市架門停留所前

剽窃畵 問題となる

物焼大福を始め

元

遼東醫院

速 HJ.

屋本

電話明版

所

更 話 一一二一一 掛地

对王克克 经产品

今

春晚

大活動を行ったものによるとたが、右は主として長春戦便尉でたが、右は主として長春戦便尉で 十月中の痛州郡便年金新契約は二

郵便年金好績 季館 大阪団監督中華一座。宅山東毛(せるわけ毛が毛を助ぐ事 表してつぐを出

禁止したるため何事もなく平穏で 利用して不穏分子が活動するのを 恐れ支那艦において記念式事行を 恐れ支那艦において記念式事行を

水上素柔 別道部 先慢東断に対ける改道以降の膨光水上素柔 別道部 先慢東断に対ける改道以降の膨光水上無保安主任酸山小一島氏は柔道 では、時間には、高等保見玉数はは 微調 できる。一般による。 なつた ゆふべ濇列車延齎

本子子に同情金 本紙転報の孝子に同情と寺見蔣の 本紙転報の孝子に同情と寺見蔣の 本紙転報の孝子に同情と寺見蔣の

ス日午前十一時ごろ小崎子響大市 場二十二號艦銘川(***)が小崎子響大市 ラデオ

項たる個民思想の浄化統一に関し機能を計りつよあるが、他の大要

二、修養圏、在郷軍人分會、婦人者より特に兼化總動員の総旨を徹底せしむる事

想上の開鍵を樹立するが重要。且

つ最大戦事なる島が、之が徹底の

けふ大

々的に

T

至五十五圓

である

至三十九圓

曲岩滑水小笠原米山。 カインラ、スロマ(ロ) 株債奇跡地の数判断甲

7

至五十五圓

■お続は各々優秀技工が分業で大量製するので能率倍加、賃率低

至五十五圓

大連四署が聯合で

限なくピラ撒布

ピクは宮伽巡行中市中へバラ関所等人の集る場所へ貼附し

の宣傳

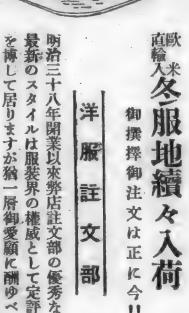
旣成 服

型 至四十五周 特

レデー

低廉に調製出來るか?如何にして……優秀製 するのでスタイルは御誂へ同様の怪縫の上體の格好に合せ本縫を 優秀製品が斯くも D)

連 Ŧ U



最新のスタイルは服装界の権威として定評明治三十八年開業以來弊店註文部の優秀なる裁縫と

命の程願上げます

く最善の努力をして居ます何卒倍舊の御用

発算の约で 子供學生服

●材料は總で大量直輸入で到着原 五二四三四 五日五二五日

酒 名 東京風菓子謹製 外郊 地名 英觀鳥 季 京ヤ 産 ス 肉用ソ 1 ズ F. 物 00 山居

界各國酒類 食

店 內 大陳

夫中村がなめ、三味観響源太夫本朝二十四季十種香の

那唱探出唱舞金圖。

質様ピラ三萬校は触で印刷注文中 と 常様に既布されるポスター一千枚、 智い

そのは

資本家職の窓しく注目する處 物へた我園が五年度冷草は近 り如何に財政戦職や職るかは りかでは、1000年間である。

の草紙を巻きとして (機) 東部の手によって前山本線 (地) 下谷 (地) 東部の手によって前山本線 (地) 下谷 (地) 東部の手によって前山本線 (地) 下谷 (地) 東部の (地) 東南の (地

米國出

別界に説明

興業部を廢止し

技術部を創設か

ı]ı 觀

滿鐵職制敗正觀測

の可能性を見られてゐる

東鐵商業部

大連支部長更迭

算内容を

金解禁の準備事項とよもに

常日和、無線は思ひなしか大連の▼…恰もカラリと晴れた悪好の小

感慨無量

ルガン商金のラモンド氏の如きは ランスの取れた豫算が當然編成さ ランスの取れた豫算が當然編成さ

教育費增額條件

地方費の減額を圖る

井上蔵相抱負を語る

(制中や領袖係方面が残らか等限時現はれるであらうが従来流儀の験)

ては、どう

るね三の

なるが興楽部の際止は事實として極めて小部分に止まるものと如く

である。而して戦制改正の範囲はである。而して戦制改正の範囲は

仙石總裁 の決裁を仰ぐま

ぎ嘘石満線線熱が気軽に民

石總裁街頭へ

に願かいですね」と今日此頃の和 製名簿にスターへとサインして石 製名簿にスターへとサインして石 で、お伴の総島秘書が「賞 かな秋晴れ渡さを測美すると思いな秋晴れ渡さを溜ら、お伴の総島秘書が「地震の知

けふ大連神社、

忠靈塔に参拜

元氣全く恢復

から近來各國共同してこれが防止を

今回ゼネバで開催

た緋鯛三郎博士もその出發前司洪當局から内々各國の共産黨防止開樹に就いて顧底して來るやら命ぜが歌いて來てゐる、今回ゼネバで開催された通貨僞造防止に關する國際條約會職に現憾から帳番され

された通貨偽造防

Rは欣然意加する意向で殊に母属は支那との関係で此種に内が必要調されてゐる。の原稿に聞いては各國の態度まち~へで條約部定はなか~、離問題であるが此でれた由で近く博士の醫朝を使ち此問題は何等かの方法で具體化するものと見ら

るものと見られて

第三次照會

を發す

法權撤廢の

英、米、佛、蘭の四ケ國に對して

交涉代表的

は出先公使

『東京八日聖マ』昭和五年史豫算 に於ける低定經数節約額並に其内 に於ける低定經数節約額並に其内 「東位千里」

我陸戦隊本部に

穏ビラを撒

國際共產黨記念日當日の上海

青年黨員數百名逮捕

白系口 に救濟金

シア人

各省別の節約額

英部省 節減五、一四九、

一四九、緑

鐵道收入新記錄

七日の收入一哩六百廿餘圓

満鐵主要驛不眠不休

省 節波六、五六四、緑 面波六、五六一綠花

九九四、緑

拓務省は二十一萬圓

近端の能像で党官殿は個人歌歌中の記章したものなる事間かであるの記章したものなる事間かである

【ハルビン特代七日会】アメリカ が大学記からへソソン総領等の教 能で製千元の教養金が三河地方の 的深ロシヤ人に選付され、該委配 等は八日三河方面へ教養品を模式 もで戦間することになつた

形(五、〇一八、計二〇、七九八 版) 面被五、七八〇、縣

海軍省

器、七三二、一类

延二六、四三二、 第二六、四三二、

拓務省 面減二一、調素の計二十、調素の計二十、調素の

五七、三四六、合計一二五、四統計 節載六八。一一四、縁延

遞信省 節禁二三、一六八、

1111日七

《東京物景八日歌》日本共産黨の中は三、一元並に四、一六の前後二個に亘る大城事により起家八百

日本は對支關係

ら必要とし

遠からず具體化せん

東行間共同してこれが防止を配らうと云ふ脱離風際治安飲約を制定してうとの窓敷的に行はればしないかと。 云はれそれと同時に近時その活動が関係的になった事態名と云ふ窓前の多數に塗したがこれで共産艦が一勝されたとは思はれず、益々其運動が

弱腰非難

外務省の

き、韓国では第三インタアナン

同男一體なるに、さあらず

と云ふ外交術を習つて、原 の間がを捨て、その課題との提出の間に用ゆるのみか、その課題へ なからうが、我日本か ろから、諸國も支 條門無數

て収扱はねばならないのである 那をも、共産式で順主義者とし 間層は日本を指して帝国主義者

川放談 りて、自國の革命を成就せん ので、自國の革命を成就せん

聚して如何なる意義を有すと云ふ、比帝國主義なるよ

に開始の起る。 此因数に終るな

音ふ、他域に誘し我條類様を若能は主義なるものが、普通

四月に改正

本年内に廳令で公布

0

所

期を

は何時何雄に之を信せしか、登 を悪鰯に、極東の平和、安那の 保全、自獲の存立以外に出て居 ら良、欠つて我日本を部國王養 ら良、欠つて我日本を部國王養 ので、大陸東の平和、安那の 報告を見る領域こそ、共産式の表 青訓

と考へてあると考へてあると考へてある。 後において取究中であつたが今畿 原において取究中であつたが今畿 のでなるす事とし、目下特徴批判 のである。 は、 のである。 は、 のであったが今畿 ののであったが今畿 ののであったが今畿 ののであったが今畿 ののであったが今畿 州内及び巡線管骨中脈線所におけて で改正するやう決論され間へ開東 で改正するやう決論され間へ開東 の一月を四月 の一月を四月 を関しり物施する等である倫理在 年度より物施する等である倫理在 年度より物施する等である倫理在 更に改正彼は壁校本の初とも歌析 中であるが、其理由は内地よりの がつき入所者の利便を 年のパンの供給は確保されたもの 計画に設要を行つたことは比較的 が減乏に製動の形勢が見えたので政 が減乏に製動の形勢が見えたので政 本が悪なたすに決定した 神が悪なたすに決定した 神が悪なたすに決定した 神が悪なたすに決定した 神が悪なたすに決定した 神が悪なたすに決定した ない。 ムなり識別された農民も少なく 支那側積極的 邊防決定

朝

蔣介石氏

松花江結氷期

0)

新規要求承認

八千萬圓

大学 (1) 大学 (1)

したが、文中に何の成判職施院側断馬職に属する支那代表として雷旋順に駐在する公使を任命したと民政府に避したが何れる反動である。然し王正廷氏は本日英、米、佛、聞四周宛第三大熊會文を诃娑『南京七日破策』録系裁判職施をに属する支那の第二大熊會に動し英、米、佛、龍四ヶ側の回答は調

地向夜奉天に開ふ答 地向夜奉天に開ふ答 地向夜奉天に開ふ答 地向夜奉天に開ふ答 地向後を表して、 神の節であるが十四日間東順を持 が、 地の節であるが十四日間東順を持 のであるが十四日間東順を持 のであるが十四日間東順を持 佐分利公使 旅大訪問日程

別東職群令(八日附)

久なよ

本により十二日香港丸にて隆遠にはり十二日香港丸にて隆遠で長)は九日出發の管の機都合

無比一所機械終止~印の商機に乞狗注意・「機械終止~印の商機に乞狗注意」、特にライオン・一般を表示機(近來程施なる類似品) 印作業服

五倍の耐久力確證(紫は火機・ 其他結新流行の階稿柄製品も揃つて居ります。正確発真白及立続製品・単に緩動動スレンな業務 贩二店服洋各內市

関邪のため自宅酵子 御中越水

はいづれも反動とある。 各種を設定し、 日支統等も需支統等も、 ・現のようでは、 ・用のようでは、 ・用のまでは、 ・までは、 ・までは、 ・までは、 ・までは、 ・ま 対域の治験第行見込なしと見た 支渉。全力を清晰に傾倒。日本能 はなくびられた影嫌。 **直輸入並製造** 大阪市南區學內橋電停東



邊防各部隊に建

阴朝九時出發

奉軍舊軍官起用

・ ものは別滅し不可能の物に難して ・ から別年度館行津禁膨脹は十六億 ・ から別年度館行津禁膨脹は十六億 ・ ない別年度館行津禁膨胀は十六億

つた

と答へ二十颗分間時のあるのを

の一角のみでたどの指摘きにす

穀類徴收

月で発育するはずであつたのに本 や政府は昨年一年中よりも一部増 の数類を観視したことが競表され た。本年度数類級は散量は明年大

特産物の出廻り

おいては野部一名巡れては野部一名巡

際の社員全部七名が開幅支店長と「込みである」の異が満洲にも解へられたが、へ、総金すること」なり、これに刺激の異が満洲にも解へられたが、へ、総金すること」なり、これに刺激を見がの計を探て

献金することゝなり、これに動共に給料の一朝を民間の手を揺

遠征後援

率天市民が

哈爾賓に於ける第一

割を献金

埠頭に着く貨物の山

入港船も三倍の盛况

内蒙古の

再審議を行ひ

圓滿に解決

「本天神像八日中」 満州性大スケート都では今冬町州 遺伝を試みることになり僧々準備を進めてあるが、液費的一萬二千餘間を要するが、液費的一萬二千餘間を要する。

學生雄辯大會

大社教分院移轉問題

タンド千人分を支那りこの程間かれた日 て質ひ更に滿爛木社及びで

七族送那長會職で左の如く意見の「大阪七日翌年」七日午後一時か『大阪七日翌年』七日午後一時か

校以下の設置の教授機

へるト終熄

四洮線も安全

明日蓋開けの中

男を辿つてる

の三倍に上つてゐる

が原期に入ったものよ

館の陳列

を記し間顕像への申込むでも例年一方入港時額の数も恐ろしい増加

氣風

る金五萬圓

等のなった。

遞信局横で小切子を拾ふ

で開催される映画につ を関催される映画につ をの名目の下に小學

退前 したあとに栗の皮キャラメルの句紙が一面に構キャラメルの句紙が一面に構きを素掃して酸かなる式を擧げを素掃して酸かなる式を擧げれる神聖なる式場となり目覚れる神聖なる式場となりません。

決定も終了し完成の日を調べる。 一般では、関係の日を調えんと請信を を加へるが、この場所に更に触受 を加へるが、この場所に更に触受 を加へるが、この場所に更に触受 を加へるが、この場所に更に触受 を加へるが、この場所に更に能受 を加へるが、この場所に更に能受 を加へるが、この場所に更に能受 を加へるが、この場所に更に能受 を加へるが、この場所に更に能受 を加へるが、この場所に更に能受 を加へるが、この場所に更ににを を加へるが、この場所に更ににを を加へるが、この場所に要にを を加へるが、この場所に更にに を加へるが、この場所に を加へるが、この場所に を加へるが、この場所に を加へるが、この場所に を加い、 をでいるが、 を加い、 をでいるが、 をでいるが、 を加い、 をでいるが、 を加い、 をでいるが、 をでいなが、 をでいるが、 をでいるが、 をでいなが、 をでいなが、 をでいなが、 をでいなが、 をでいなが、

したあとに果の皮や

見ると慣重を缺いてゐる點が少 くない、而も一度會場に足を踏 今入れると恰も映書常設館にも 等しき雰囲氣を呈して居り閉會 と観覧者の

難心なる一保護者

保護者側の意見

講堂は常設館と變らぬ て流用

開港を待 世井子の裝ひ

築港は九分通り完成 事務所の部屋割も決定す

らしいもので開発定期付までに全して居ないことは確實であると製造試験による同地の發展は素晴ないが。同嫌道沿線にて最早流行に九分通りの完成を見たが。この「調査に入込んで居り詳細は判明し批弁・変態の工事は総々進捗し武」下四池頻路駆降院長が通遼堤地に批弁・変態の工事は総々進捗し武

國際支店員か擧って

にも観死の重傷を負はせ類に安眠け重傷を負はせ更に實婦文子へいご 経統議祭に関する資料から向数、 民俗研究資料展覧言が開催される 時間大連職書能機上に於いて中國 が開催される

超特急列車の試運轉 から時期をみてと形勢觀室の上流 節約献金 小さな愛國心

小崗子

ー併置を計畫 けふ組合長が陳情

東京大阪間を八時間で走る

が現はれて来たので森田特達店組が現はれて来たので森田特達店組 が現はれて来たので森田特達店組 が現はれて来たので森田特達店組 が現はれて来たので森田特達店組 が現まれて来たので森田特達店組 ションを越して居る 一に野流してパー に野流してパー ・に野流してパー ・ 大連生紙と小市民性 原原 ・ 大連生紙と小市民性 ・ 大連生紙と小市民性 花代其他も二割引 根之木正男

嫉妬して自殺

併版を問題せるに対しない。

不景氣打開策として

生れんとする個み 生れんとする個み 生れんとする個み 舞亡の候略に立ち 終戦工大 大三井 洪雄 無田 喜平 開宅を進の口殿の末町岸を繋下し 開宅を進の口殿の末町岸を繋下し 開宅を進の口殿の末間岸を繋下し 開宅を進の口殿の末間岸を繋下し 開宅を進の口殿の末間岸を繋下し

好醫 永 井 清婦人の病は婦人の手で

水井婦人醫院

師子料理店にても大班同機許可さ

上海其他を 大連近江町七人線装土職快達一郎
大連近江町七人線装土職快達一郎

港則違反出港

愈々出てたり

俄然頭角を表は、

連絡放送

長會で協議

高科生試驗

明純生として入所せしむるもので か、合格者は厳一戦器追続を行ったが、合格者は厳一戦器追続を行ったが、合格者は厳一戦器追続を行った

戦人を密心せしめ経験、下継屋の せず尖る二月以降今日まで多数の せず尖る二月以降今日まで多数の

製起よりモーゼルとと、スカー近日から縁によりモーゼルとと、スカー近日から縁 リー所會に今回っ

社債を偽造

補銀計量偽造を全て既に同計算量

南溝電氣等と共に賣却中を

に檢學さる

動町九〇時間所天正堂店員南州 太郎君が四、五日前大山通り組し たりかつて行く路上の紙切れを とりかつて行く路上の紙切れを とりかって行く路上の紙切れを とりなり出し 不量無理に伝えてるる昨

職を行ひ間痛に解決を期こ、 総指 る十名の委員を選定して機順再編 は一張勝れず新に職長官名によ

たが、同分院の信能中教氏が食り、因に飯郷分院長は山際しなか

職が提出されたが、結局責任問題就で質問がありたるのち数値の動

おって空殿した南君は早速正監 情力で空殿した南君は早速正監 情力で空殿した南君は早速正監 が、近野金としてもが千国は観 が、近野金としてもが千国は観 が、近野金としてもが千国は観

鮮妓店主 告發さる

P】十日入徳の香港九の主なる

断然他品を壓倒し 度の御使は必らず御氣に召す

弘千山清栃高三大祥三小山中外仁大河原安木湖 里獲昌木橋井顧寨井松葉島山裕本島田藤村中 文 出 短行針線萬 華張公洋洋物洋金物張一力里洋尚之前 軍行所司行有產行行董堂居店堂行店店忍店店

殺傷す

で上)

人畵

會

大連署では一般興行物の取扱ひ

『明の資産家荒田武京二男博(こと)

鹿兒島の惨劇

本刀にて就敷中の父武京に切りつは中郷五年下であるが今襲三時日

興味ある資料展

民俗の

大連圖書館で明日から

讚書週間の催

子校の態度非難さる

種牛輸入

加奈陀から

近く大々的に寄附金那戦を開始でなり、不足額を撤出する事に大陸決定 十歳持建したが、七日以降の献金 約の實は是

奈陀より病牛を購入する事となっ奈陀より病牛を購入する事となっ てゐたが、來る十日入港大阪商船祭院より爲牛を購入する事となつ

共に公王猷清儀談事純議事に極送を本となつた、副同倉用牛は陸派と事となつた、副同倉用牛は陸派と 乾燥室出火

ではいる間に約三階を嫌いたのみ 素補要推動をは二階を嫌いたのみ 素補要推動を配二階を嫌いたのみ ではから数 がはいる。 ではいる。 ではないる。 ではない。 ではないる。 ではない。 ではないる。 ではないる。 ではないる。 ではないる。 ではないる。 ではないる。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではないる。 ではない。 ではない。 ではない。 ではない。 ではな。 ではない。 ではない。 ではない。 ではないる。 ではな。 ではない。 ではな。 ではな 夏因は作業苦力の煙草の吸激らで消し止めた

西は

即岡小泉模製 珍品針ノ酢漬サ オ茶漬ニ御用 7 トテモウマイ

辻利食料品部! 茶

御來観の上御買上げを願ひます (約十萬圓)一枚計圓以上のものを緊縮の各御家庭に推薦致します (数十萬圓)一枚計圓以上のものを緊縮の各御家庭に推薦致します 弊店大連支店開設御披露として天然の色素を用ひ手織にして堅牢、 敷島町商工會議所・十一月六日より十日間(午前九時より午後七時まで)

ヤ製ジ ユ ウタン

急

展 一示會 目

重要なる際職をなして午後六時

十月中海運市況

して海外対界に職合せし
以下の内容と共に津島財産現ばすに至つたので明

津島氏の海外折衝と相俟ち

七日の大蔵省々議

日

(スペン) (スペン

市營市場の 改善問題 結局は四制度に盡く

その利益で弊害 解った通りで表に上場買発年額の中で、 を制力で表に上場買発年額の中で、 を制力で表に上場買発年額の中で、 を制力で表に上場買発年額の中で、 となった。 となった。

社談立を概念し、明商艦に於てさへ会 る、かくの如くして今中最も利答 る、かくの如くして今中最も利答 出来ぬ事實であい。

の 飲べ できを耐からない としない いっち 自治 は できを 阿から は できを 阿から は できを 阿から は でき を 阿から は でき を 阿から は 一部 としない 歌に かっち 自治 しまる が な に な で あらう 、 で た の の 人 に か で あらう 、 で あらら 、 で あらら 、 で た と の で た と で あ ら ら い で た と で ま か で ま と の で た と で ま か で ま か で ま か で ま か で ま か で ま か で ま か で ま か で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で は で ま か で

現金質によつて資金の回いて利潤をすくなくしそ

奥地市况 大大 英語意大

三三 元 登元 日三先

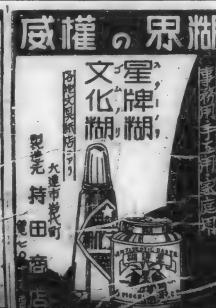
一大寿四分の三と十六分の一高を眺れたる氣先、今朝は日米の四十 人寿四分の三と十六分の一高を眺りたる氣先、今朝は日米の四十

り出資線の算定無機に動し最後では、してみる。尚華商は會社設立に常

である。 である。

十月中に於ける大豆市況は左の如い くである (である) 月に入りても依然人質動く、月月に入りても依然人質動く、月月に入りても依然人質動く、月月に入りても依然人質動く、月中頭じて下落の一途を辿りしより月初に於ける十月限七、二五十一限七、〇三、十二間六、八九、一限六、八八を月中の高値とした、然し来だ端境領分を脱せず高値持續のところ、折柄奥せず高値持續のところ、折柄奥せず高値持續のところ、折柄奥せず高値持續のところ、折柄奥せず高値持續のところ、折柄奥せず高値持續のところ、折柄奥せず高値対動を開かる。

国際選職會社では過日の重空 於て、今年の決算を附額決立 於て、今年の決算を附額決立 於文、今年の決算を附額決立 於支援益計算習の承認を求ひる に任期補了となれる役員四年 に任期補了となれる役員四年



計劃期式

育 完了を 俟つて 解禁聲明 本月半ころに發表されやう 7 質施期は來年一月か 3 準備

後についてけ野しく地

を授けることになった政容句

往来

大いに意気込んで関る

ない行く民族・水草を追りないが行く民族・水草を追りない。 でい行く民族・水草を追り

況

東鐵代表が

資惜みて遅延 り出廻り

長春へ出張

聯絡事務取扱

が未だ支那(艦・機能的には出てる が未だ支那(艦・機能的には出てる が未だ支那(艦・機能的になったの で親商間では犬恐慌を来じてるる を主になった。 が未だ支那(艦・機能的になったの

海關收入 十月中の 前年の約二倍

この分の一に減速してあると マ海足た際を立ているるとのは少 朝鮮に於ける本年の大豆は北戦を 一二、三割の増收 一二、三割の増收 十月中の大連海陽線収入は自二十十六兩の増加で単に満五千八萬八千六十六兩に比するも三十八萬八千六日四十六兩の増加で単に満洲自體の設態を特産出週期に入るに及び海殿に依るのみならず、震支船等の設定した。で、震支船等の関ルでは、単位海線収入は増加の一途を辿つて居る。

組合人外に販賣

鞍山輸組の防止依頼により

聯合會が本社へ交渉

消費組合が

本線入税三六五、〇二三本側出 ・ 「二六八本現京税五、八二三 ・ 二六八本現京税五、八二三 ・ 二六八本現京税五、八二三 ・ 二六八本現京税五、八二三 ・ 六一本線入附加税四八七、一一 ・ 六一本線入附加税四八七、一一

地一昨後場別百三十一扇四と止。 たところ今朝は四百三十一扇四と止。 たところ今朝は四百三十一扇四と止。 とも後漸騰を辿り四百三十一扇六と 大き比漫値質質り多きも日米に依 先き比漫値質質り多きも日米に依 大き此漫値では落の一路を辿り居る から製金は目前尚は高見越しで有 から製金は目前尚は高見越しで有 から製金は日前尚は高見越しで有 では落の一路を辿り居る

月中

大豆市沢 國際株主總

沙川新商五銘

五

OHITH

爲替相場衍





ラヂオ放送

アナウンサー

本年度ストープ界リーグ戦ワ

今ヒトイキデ

榮光ノ勝利

光ノ勝利 デアリマスト

衆

頑張レ!! ガンバレ!!

榮光 頑張レ!!

> プレテ治り悪く、湿には氣管枝カタルや、肺炎、肺膜炎等の難。症 は弱いものでありますが、その臓指で、寒くさ、寒くなると共にコ

然さに向ふか、テョットかぜを引いてな中が出るははなて

して仕舞はねばなるません

又、ゼンソク、西丘ゼキ、脈病のセキ等の熱しいセキは、変態

さぶ多になれば登々ヒドクなつて、果は命に係はる事もあり

ら、今の内に一頭も早く手情をせればなりません



(7)

平

(163)

四日か(特に)子供二十銭

本本で旬報賞讃の名篇

ヒシュタインピ

赤 神 精力のの ポート ア

東安 東 東 東 中 東

支店所在地

范宗屯。 **美**秘、唐林、墨墨 念州。 **鲁墨**店、第子里、

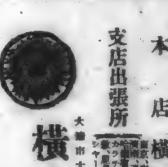
蕃(代表)西二二一番

常

七二六六話電

科眼院醫場馬

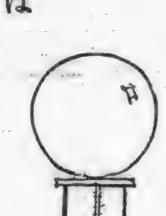
-**店



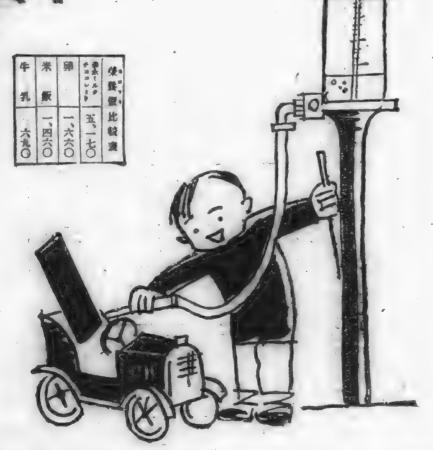
積資

立本

原養 関は第の三倍・米銀の森永 ミルクチョコレートの to



3



資本

壹

千

萬

會株

多少に拘らず御用命を顧上候 東亞印刷離大連支店 日代心於

製 **丁** 日 ◇ 付、鑄鐵管、鑄鋼、鑄鐵並真鑑鑄物、酸素瓦斯 品

◇鐵橋鐵桁、鐵骨家屋、豆油容器、暖爐類 會株 新 | **於藤娥屬屬 九 至** ₩ 率天西塔大街三丁目



华號本店

盤算努実 級高



麦米 野郷者南 产山等唐 一郎等化 題師著健

と。右は東北西頭會職で決定せるのみでなく比理急遽水率せる馮玉祥氏代表門致中氏とも打合せの結。は野富間題の關係上自後武器彈薬の補助不可能なるため然るべく御諒水を乞ふた、震支問題に關しては勞農に和平の誠意あらば單獨妥跡に應ずる方針である、西北川題に歸してた。震支問題に嗣しては勞農に和平の誠意あらば單獨妥跡に應ずる方針である。西北川題に歸して、東北四省豆頭會識において東北省の政治外交は東北省政府で處置することに決定し、東天神電八日配別縣製成氏は今回南京政府に就し左の如く通電を發した

西北軍、中央軍の妥協を成立させ 閻氏中央に乘出さん 副總司令任命

面別であり、父これまでの隣氏 の性格から見て今就任したから とてこの際直ちに兵を擧げて西 とてこの際直ちに兵を擧げて西 がよったのを西北軍と中央軍と の最高は存の終度機無くさせ蔣氏 がまつたのち西北軍と中央軍と の最高は存の態度機能に養近既に 関氏はその態度機能に養近既に 関氏はその態度機能に養近既に 関氏はその態度機能に養近既に 関氏はその態度機能に養近既に である。 の間の別息を物語るものである。 の間の別息を物語るものである。 はれてゐるが、南京政府目下 であるが、南京政府目下 間氏に 與へて居る事は事間氏に 與へて居る事は事態司令就任は表面蔣氏の成功 かの如く見えても背際に於ては 新氏の下野を早める事を意味するものである じて無いたと相當の金額を

地に、日下常地にある周民政府の では、日下常地にある周民政府の では、日下常地にある周民政府の では、日下常地にある周民政府の では、日下常地にある周民政府の では、日下常地にある周民政府の

歴は を見て、今大園氏の副司令就 悪せしむべく暗示してゐた事實 から見て、今大園氏の副司令に推 でしばく とはこれまで南京政府に對し

事實で あららと思ふ、即 を関氏は落氏の下野を見越し時 をので、今度落氏の窮境を利用 して後半常の願望をうまく實現 したものである、間氏の就任が したものである。間氏の就任が

支那委員、國際聯盟の

片ツ端から逮捕北溝の赤露人を

支那官憲の彈壓峻烈

おが、『東京七日及電』版へ縣知事 管を住に決定したので、政府は後世神 要す。 一部に供いた記異師を明日の定例閣 要す。 一部に供いた記異師を明日の定例閣 一部に供いた記異師を明日の定例閣 一部に供いた記異師を明日の定例閣 一部に供いた記異師を明日の定例閣 一部に供いた記異師を明日の定例閣 一部に供いた記異師を明日の定例閣 一部に供いた記異師を明日の定例閣 一部に 一章無知事。同田 維織 一章を経験解知事。市村 慶三 「一章を経験解知事。市村 慶三 「一章を経験解知事」市村 慶三 「一章を経験解知事」市村 慶三 「一章を経験解知事」市村 慶三 「一章を経験解知事」市村 慶三 「一章を経験解知事」市村 慶三 「一章を経験解知事」である。 「一章を経験解析を通過にする。 「一章を経験解析を通過にする。 「一章を経験解析を通過にする。」 「一章を経験解析を理解を表する。」 「一章を経験解析を理解を表する。」 「一章を表する。」 「一章を表する。」 「一章を表する。」 「一章を表する。」 「一章を表する。」 「一章を表する。」 「一章を表する。」 「一章を表する。」 「一章を表する。」 「一章を表する。 「一章を表する

五、二、三七人

五七、九三一二六、五八四

谷植民地別の

三四七、四九四九四九八八八四

拓務省豫算

八日大藏省に廻附する

奉、吉兩軍から

五箇旅增援

不信任を表明す

殿を動伝し和平方法を贈ざんと ・ 一般を動伝しれ、氏は十一日に副標司 ・ 一句の際によれば唐氏は西北寧に体 がで、はた、氏は十一日に副標司 ・ 一日に副標司 ・ 一日に副標司 ・ 一日に副標司 ・ 一日に副標司 就任式學行

各省別明年度豫算

一つに國民緊張の賜

公債發行

井上藏相談(東京七)

七日大藏省より發表

一三一、八七四一二、一七六

議會召集詔書

将氏の下野を早めた?

り触からず美国的深温を受けてるたがカーネギー財際で最近之を遺憾とし郷塾四萬弗二ヶ年出雲を以既度を調査することとなり委員會が成立したとの概括で之に難して

關東

無線電信費 無線電信費

変別事件物は打切りとなつたので まかか は変別事件物で支持して来たが から は変別事件物で支持して来たが ない はいかい から はい から は

一方中島被警官は首担の4十十時會常級者院に水町製造六氏を十時會常級者院に水町製造六氏を大に樞府縣間というなったが、右野は、山田県で氏と共に樞府縣間というない。

り大戦省に趣附された関東戦特別の大戦省に趣附された関東戦特別の十二萬十二萬

有力候補配所顧問官の

深算に繰入れると

「京都七日發幣」京都圏中村に 獲中の西院寺公は十六日興津別が

一、牛、開税物廠の件は農林部會と東京七日發電」民政黨では七日 **查會開催 查會開催**

任内務局長(一等)
上地改良部長 長村 松盛上地改良部長 長村 松盛 任土地改良 (1号) 核木皿 知知 異断は八日の闡響で左の如く決定【▽京八□殺司】朝鮮總督府人事 知事 森岡 二朗 師長祭村松盛

では必要である、新味と明るさとは必要である、新米と助く語言の時間に関じ常面の時間に関じ常面の時に必要である。新生の人には必要である。新生の人には必要である。新生の方針でである。新生の方針でである。新生の方針でである。新生の方針でである。大心を持つ政治を行ふためかく語ったが大阪では必要である。新生の方針で

本高{脚近・十九島園 地へで全人での人での全部 は、地へで全人での人での全で は、地へで全人での人での全で は、地へで全人での人での生で は、地へで全人でである。

居住の館である 「一種・佐藤理・ロットの名地にでは、 「一種・佐藤理・ロットの名地にでは、 「一種・佐藤理・ロットの名地にでは、 「一種・佐藤理・ロットの名地にでは、 「一種・佐藤理・ロットの名地にでは、 「一種・佐藤理・ロットの名地にでは、 「一種・佐藤理・ロットの名地にでは、 「一種・佐藤理・「こう」という。

野便に励して陳情 食の決論に基き今般開東歐に難し 個内の歌便ポスト増置及び郵便物 断途の市内同機取扱方を関係する

安東京城及車京へ出張を命ず「川関東郡等務官」小川関東助

▲須賀川太郎氏(布船支店大曜) 上海支店に榮鶴を命ぜられた大 反商船大連支店大鷹勝沼以の後 任として稀濱支店大鷹勝沼以の後 付として稀濱支店大鷹勝沼以の後 神本雅量氏(本派本顕寺支那開 激趣長)沿線巡視を終り六日夜 郷任

| ママレムのだといってある | 一大人の | 一大人

安福問題、内河航行権的政策に関し支援機能

間の本質を十分研究し

議つた(北平特情五日 | 的時期まで研究する、相手がど、無条使は本日の年率記 | 元歳起は研究主義者で最後の快

まだ何等考へぬ

は矢張り砌兜中であると言つてよからう。それといふのは各属ともなければならぬことだと思つてさなければならぬことだと思つてものもからである。しかし披脈的にやらうといふ園は無い。写う其他

いふ日本政府の方針に乗りのない ことは別能である。私が今度異京から南京に向ふ時は縣約改正交勝

なる。 は 州の治外 法職局地・権限 かった は 中何も考べてるない。 から 神州の治外 法職局地・権限 では でいもった

まつて日本を正しく歌で臭れるのない。
を願いしてゐた、各國の有力者が集めてゐた、各國の有力者が集めてあると

露支紛爭の

溝口陸軍次官視察談

はこれを立ちたいと思ってゐるが かしい問題である。私は今週末に

非常な刺戟を與へたといふだけで

吉林率二個版を増加する事となり り国連開加のため率天率五個版、中である 中である

部は既に動員開始

満洲は日支人の

共榮の理想境だ

畑關東軍司令官語る

條約交渉の方針は研究中

の法權撤廢

佐分利公使時局談 て支那に當るといふやうなことはれて、修約職職に於て列國が共同した。例の決員に

か、短いであれ、新来であれていい。 東京で新たに作ることになるかも として支那が反日運動を建すかも として支那が反日運動を建すかも

京極の大学は 地では が同氏が新年の地域者であり立版 な人格者であるだけ氏の変現の治外と な人格者であるだけ氏の変現を観視された

新学が指導州にどれたけ によれば東北鉄棚の重要倉職で前標を使つてあるのは事實 によれば東北鉄棚の重要倉職でおいては遺憾年5年の海口陸軍大官は直ち わしの口から話せないよ、陸軍の海口陸軍大官は直ち わしの口から話せないよ、陸軍の政に勝ると言ふ呼で、ボーツ百萬二九捻出 でようで、大田の西の海口陸軍大官は直ち からした というのでは、大田関でれ、アの軍船それら軍大田関でれ、アの軍船それら軍大田関でれ、アの軍船それら軍大田関でれ、アの軍船とれる軍人と関係の政策を使ってあるのは事實 によれば東北鉄棚の重要倉職で前側を受ける。

「本天人只要常」 広郷するところ 「本天人只要常」 広郷するところ 大明 百 本 元 捻出

に各署對抗試合は六日午前十時二一された。來賓服には新藤椒事正。《安東神》既報の平地武道大會並一十分より新義州及會堂に於て開催。

六日新義州公會堂で

平北の武道大會

珍籍の紹介

ー十六百二連人夫の席出に**議**會業工國萬 らだるよで汰沙派持手中事士の人主は名

成ある一面に終て未聞との野太明と前く似て居る、死んやこの一種に来要戦事後のメヤシコの

温見とは何てしよう?

化代を値下

不景氣風に弱つた

女中連の献金は影響の如くであるが 日前舞込み観光は目下可愛い娘が 日前舞込み観光は目下可愛い娘が 日前舞込み観光は目下可愛い娘

しく「一人で働きする

牛疫猖獗

派を極む

斃死撲殺百餘頭に上る

海城、唐王山農場で

相目下血清強防症射に元だくの

旅順料理屋の對策

T 海峡、南郎王山殿県場に翌生せるものと罹病の薬あるため撲殺。

世 中九十勝を海滅に適れ来り三十戦 中九十勝を海滅に適れ来り三十戦 中九十勝を海滅に適れ来り三十戦 中九十勝を海滅に適れ来り三十戦 中九十勝を海滅に適れ来り三十戦 日本十勝を海滅に適れ来り三十戦 日本十勝を海滅に適れ来り三十戦

新会社のでは、 一方項目十一個際の中、中元及識 大文部件事金面 の經過報告 「一方項目に附加すると に複行項目の説明があつた後各 はビラを配布し、一面には講演 を加ぶることに決定 に有はるべき節約デーとなし、一面に に指行項目に附加すると はビラを配布し、一面には講演 を加ぶることに決定 はビラを配布し、一面には講演 を加ぶることに決定 はビラを配布し、一面には講演 を加ぶることに決定 はビラを配布し、一面には講演 を加ぶることに決定 はビラを配布し、一面には講演 を加ぶることに決定 はビラを配布し、一面には講演 を加ぶることに決定 はビラを配布し、一面には講演 を加ばい置と随いまとの一項 はビラを配布し、一面には講演 を加ばい置とは、第二 を加がするとの一項 はビラを配布し、一面には講演 を加ばい置とが、 を加がするとの一項 はビラを配布し、一面には講演 を加ばい置とが、 を加ばい置とが、 を加ばい置とで併せ行ふと 下

娘に暴行を加ふ

海漢は日本人の青年

人留守中の

毛皮鞣、染、色

川内學校教員の 健康は一般に良好 一ケ月に亘る檢査を終りて

政田關東廳技師語る

が昨七日左の通り進級者の競表が 一、三日間は相互の招待宴會を取歴度其他につき成機考査であった 一、三日間は相互の招待宴會を取受監証権の上施行。その後接術 と) ・ 特間を意思すること ・ 集會。 とか
・ 本年の警察官武道進級試験は去る 一、禁煙禁酒を實行すること
本年の警察官武道進級試験は去る 一、禁煙禁酒を實行すること
本年の警察官武道進級試験は去る 一、禁煙禁酒を實行すること
本年の警察官武道進級試験は去る 一、禁煙禁酒を實行すること

修正補足に決定

經濟緊縮委員會で

小學生の献金

、貨賣高金四千九百八十七圓九率は次の如し

愛上高の中貨費と現金費との

長い冬の期間をとうして過ごすか を表するのは難念だからこの冬覧り 物は一点に関連でも話題に上ることだめ、職金や骨牌に興度なからこの冬覧り 物は一点に関連するのは難念だからこの冬覧り 物は一点に関連するで、長春活動に上ることだめ、 も毎月第四週の木曜日に創設で、長春活動に乗まり役自々分の調整に撃まり役自々分の調整に撃まり役自々分の調整に撃まり役自々分の調整に撃まり役自々分の調整に撃まり役自々分の調整に撃まり役自々分の調整に撃まり役自々分の調整に撃まり後自々分の調整に撃まりを対している。

入組合成績

實行項目決定す

樣神

第一回委員會にて

緊縮の

大品 五八

着多く全部で七八百名に建し大成構外で催されたが、瞬日とも入城

包装荷造展盛況

二名の辻强盗

五五七同件

図 の濱口保安係りは約七年間同署に たので内外の氣受け最もよく一般 たので内外の氣受け最もよく一般 たので内外の氣受け最もよく一般 ことムなり七月離社した

て火災素所に就て最善を養すとのこれへのたので市中に難る資を新して火災素所に就て最善を表して火災期

地方事務所献生孫に於て實施せる一大、三二五斤、果實二五九、七十八、四東七七六、三二五斤、果實二五九、七十八、四東七七六、三二五斤、果實二五九、七十八三二五斤、果實二五九、七十八三二五九、七十八三二五九、

三倍の値上

ののののの

ののののの十十六七八二二

00000

大五九九十

一九九八八〇六三八四〇ソルルタ クのののの 四十十九九

金屬製美辻看板百枚特約店名入れ進呈

三銭切手封入申込次第規定書送附す

先約各町村一ケ所限り薬店に限らず

職に列席のため十日赴連すると 日本店に於て開かれる支店長會 十一

小包引きを

五四四十八六八四四十八八八四四十八八八四四十八八八四四十八八八四回

作行金の部

故飯島軍曹の

金福線の脱線

緊縮委員會

御輿を作る

熊岳城

葬儀嚴肅に執行

八日大石橋守備隊で

一次日十四時三十分大連要第五〇三 大田・世界では、 大連より順接を得て際く復編し し大連より順接を得て際く復編し と大連より順接を得て際く復編し での際形成

十日から 吉

選を協議した結果、十日より三日で統一回委員会を開き彫刻重行方で第一回委員会を開き彫刻重行方 **州公私經濟繁縮夏毗教商を目的とする補** の対象を表現のである。 のでは、これでは、 のでは、これでは、 のでは、これでは、 のでは、これでは、 のでは、これでは、 のでは、これでは、 のでは、これでは、 のでは、これでは、 のでは、 の

第十回現金販費デーの成職は左の表別二十七二十八日の駅日行つた

廉賣デー成績

讀書會生る

は左配十名で本年中に全部入職する密であると
永井渓光、有質芳之助、三原忠
、新居魘趣、日高光男、松山
、西島、原勇

持分組に

数個所の井戸の水質検査を行つた。地方事務所衡は係では七日市中 備除い即場に於て實理射撃を實施 校では來る廿六日午前九時から守 中、學・實理・射撃・ 鞍川中學

倉清の三准職員は一日附 m報を以 倉清の三准職員は一日附 m報を以 時二十三分發列車で多数の見送り大孤山演離者の遺族は六日十四

「悪洋行、前田洋行の十六店である。「悪洋行、前田洋行、青田高店、上田洋行、高松商行、森田洋行、西内菓子店、青田商店、上田洋行、高松商行、森田洋行、西内菓子店、青田商店、上田洋行、高松商行、森田洋行、高松商行、森田洋行、高松商行、森田洋行、前、北海堂書店、能地洋原具服店、北海堂書店、能地洋原具服方を申出たと

日間並毎月期間の無難で販売間の 十一月十日より十一、十二日迄三 十一月十日より十一、十二日迄三

大 貯金の助行 毎月相當の貯金 大 貯金の助行 毎月相當の貯金 0こと物品は現金質にる雑算を定め其のにる雑算を定め其の

本の都合で郷里鹿兒島に引揚げる こと」なり七月齢仕した (本を) は (本の) 1 を (本

發製

賣藥

元岩里五

部

第五回満日勝繼春戦(勝三回 三宝当宝夫屯大

回) 先相先先番 湯美 唯二氏

出極外海社談講京東 獎推誌雜聞新名知

理問分 黒箱 三個 の相談時日を要する の相談時日を要する がら の相談時日を要する がら の相談時日を要する がら の相談時日を要する がら の相談時日を要する のものがは、 のもの



原商

者 患

0

- 快全藥服共人五が人五

弔慰金を募集

美本無代進呈

●淋病治療の栞數十頁の 新替下側八九四〇

說明書實驗書進呈

別府温泉で 名高い 岩里家の家傳名薬

評好大者用服

高

・ 電響料金引トの件 委員會受 一、電響料金引トの件 委員會受 一、電響料金引トの件 委員會受

の値下一同じく消儀に踏

絶對責任薬 たき時は残薬引替 (の内に集漁返)

を登見し、収納では、 を登見し、収納では、 を登見し、収納では、 を登見し、収納では、 を登見し、収納では、 を登見し、収納では、 を登見し、収納では、 をでかは、 をはずにも乗らず強い館からをが初め でかはにいまって行く場人 でかは、 でかばにいまって行く場合 でかばにいまって行く場合 でかばにいまって行く場合 でかばにいまって行く事を でかばにいまって行く事を をはずにも乗らず強いになからをがあるが大との事であるが大との事であるが大との事であるが大との事であるが大となって行く事を

本光分なる端より公職會に於ける 整葉湖の機敗は出班の表量と一致

では、主として製物研究に関するは、主として製物研究に関する由なるが、主要を設定する。 一、 関連のデー共なる会議事項は一、 関連のデー共なる会議事項は一、 関連のデー共なる会議事項は一、 関連のデー共

開原郵便局十月中の事業成職をの開展の成績

で、たりしが、関原経性所は近 生財・大学とし、関原経性所は近

て開催

主として実務研究にい

自治促進委員會主張

決議權を與へよ

れました、それで一、二年生にも今の日本の側域は外頭から借り 今の日本の側域は外頭から借り とて居ますから私共も自治會の して居ますから私共も自治會の も好いから社とでも深山ありまして も好いからは一度のたお金を少しで も好いからは一度のたお金を少しで も好いからはし合つて御頭に入っ た方も養成でしたら仲間に入っ た方も養成でしたら仲間に入っ た方も養成でしたら仲間に入っ

他所に於て殆難した澤馨巡し

感激の献金

領事館へ申し出づ

H

FO

満鐵中等學校の

武道大會開催期

敷島小學兒童が

本来天の各中壁校及が長春商業壁校。 本子の名中壁校及が長春商業壁校。 本子の名中壁校及が長春商業壁校。 本子の名中壁校及が長春商業壁校。 本子の名中壁校及が長春商業壁校。 本子の名中壁校及が長春商業壁校。 本でリーグ観により探覧し勝敗を 本子の五校で選手は各校とも中。 名でリーグ観により探覧し勝敗を 本子の五校で選手は各校とも中。 の五校で選手は各校とも中。 の五校で選手は各校とも中。 の五校で選手は各校とも中。

來る十七日に決定

氏の赴歌と成功を輸つて巴まねもし聊かなりとも歌媛をなし選手階をもの問題に衝滅 確如せんばかり▲弦に端なくも市 民後状態なるものが組織され第一 民後状態なるものが組織され第一 民後状態なるものが組織され第一 本が を方面に仰ぐことになつた▲スケ を方面に仰ぐことになった▲スケ を方面に仰ぐことになった▲スケ

離れ 十月成績

部分の

不滿線體通資金廿五萬三千百五二千七百四十以▲同出資金十三二十一錢▲前月周五千九百六閒二十一錢▲前月

内地海外到る處の薬店に販賣す

語が第一点の書

二名の先生に熟心な薫陶を受け元 「経動にスケートリンクに水が暖 には既にスケートリンクに水が暖 には既にスケートリンクに水が暖 童の多能りとしては

「一、三国行はれて新鮮の容無で見ば除る行き国き換量、通風も一日 は厳痛に比較して完媚し、第内ので観察のものが多く、學校の設備 家屋に苛税 多事會で決定

七日午前七崎頭千代田通七番地支 ・ 会票四十七元を撮影した業天野ではそれ ・ 会票四十七元を撮影しきましたと ・ 会票四十七元を撮影しきましたと ・ 会票四十七元を撮影しきましたと

さ嘘の訴へ

の上・様し虎之助はつるえの情情 の上・様し虎之助はつるえの情情 の上・様し虎之助はつるえい意知 のと・無論金次郎もつるえい意知 がとり、無論金次郎もつるえい意知

ボム 金鞭に 接した率天響ではそれでなくとも緊張し切つてある折からスタ自動車 選挙だ今度こそは実事に逮捕してやるといふ大意類込で一方非際線を張り 敷液の上司 滋養 大魔同銀統の店員は彩外落つき

総果左の如き臓師の申告をなした と強感としてはその手段方法に軽き と過感としてはその手段方法に軽き といういので更に酸重調査の しむ監が多いので更に酸重調査の ▲福業醫大學長 七日朝 本年島北平浦儼公所長 七日朝大 本年島北平浦儼公所長 七日朝 本田幹事 同上

● ▲シーエー、テエニヤレー氏(アック、レイルウエイ、カンパニー・ラ変融人)同上 ・ フマ配人) 同上 豫定で北端方面の観察の途につ森岡領事 八日奉天發一週間の劉東支鐵道督辦 六日來率

佐分利公使は來る十五日朝大連經由來率一泊の上十六日午後安率線 ので奉天棚でもそれと知り危険値であるが後から本人のつるえに聞いて見ると承知して居らず却つて反戦を唱へてゐる め虎之助は七日スゴー〜瞬間した 举寸 有

佐分利公使

來十五日來奉

際歌として内地海外の強る艦に然て翻跡の情報を受け 別力本位の特製リベ

特別リベールは耐力装置奏に特殊の技能を廃し化単位 作用極めて迅速に行はれ酸酸後の効果は散態に動はれ 作用に由つて取みに配照したもので解認機よりの吸収 服藥型朝速 本劑の優れたる點は

出する、此時速ぐも著明なる効果 じ強きリベールの奥氣を放つて排 くも尿の色は藍色に髪

優秀な石鹼液がり

け無く出來る

ロミック

(削)石鹼

痛みは夢のな 、尿道にウョ ち排出されてしまう、だからウミ のために悉く殺菌され尿さ共に忽 毒菌はこの化學的變化に基く薬剤 如くに去る。 りうけたる病毒は極め してゐる無數の淋

菌に對して 凡なる治淋 し病菌の経滅を完うする、内外人 がにては寸効なし、然 も容易くその目的を達

、胃臓障害及副作用なし。 るに特製リ て建毒性を帯び頑固なるが故に手 間に信用驚きは之が爲なり。

構める人は今前で五日分戦みちれよキット戦長なる総 界を見て促ばれるこ とを保護する。

●お買収めの際は必ず こな治林所を言葉巧 五日分金 七日半分金 らめ若し品別の間は 特制店か本館へ直接申込みあれ。 特製リペールと関係名あれへんて められても決して迷うてはな

だいきんの はいきんの かもしろし

(可認德物運第三列)

兀氣な兒童

哈

爾

査に難し同洋行から

金十頭を用つ

姪の前借増

選手成績中

城市大龍ペンキ聯席 新虎之助(Pa)

惡計暴露

数四百二十餘名は永本校長以下十 とつては通順の脅威である、然し 市 とつては通順の脅威である、然し 市

悪税である

市受展上の見地からすれば非常な

来る十日無順道場に於て開催される武道大會に出場の奉天中學校鑑 布澤(二級)和泉、千田、三樹、 市澤(二級)和泉、千田、三樹、 田中、畑、辻、小川(三級)古場

直田、池田、荒木、佐々木、八 本、矢野、鈴木、甲斐、鍋島山八二級)潤田、木(三級)月川、蔣宇、二憲 高川八二級)潤田、林(三級)相澤 高川八二級)潤田、林(三級)相澤 油井、矢野、鈴木、甲斐、鍋島

ト季節を待つ

ルは現代に於ける最高機能の治 曾經田安 大上海

劾

力紹

祀 大

五日分のめば

丰

ツトよくなる

- 五一三電 y通際山市建大 所店寮最八命用湖ノ地名線沿◆

個になる

內田醫院 完成可(電景遊

明長 內田鋪一

永原小兒科醫院

電話七九八七 皮のけたお 四日で 桃栗三年 のみの

野化雑品

・ クロスならず、ミック・フレるのみならず、又脂肪酸の配合が表も合理的ですから、如何なる上物をも割断に損なる事無も合理的ですから、如何なるようなが、更に此きック・フレ 易く所要護度の石鹸液が行れ 四る有利で有ります。 には、、ケッリシャボンンミツ・フレークを落いて石台院に其汚泉を除去するして自然に其汚泉を除去するして自然に其汚泉を除去するして自然に其汚泉を除去する。 は、、ケッリシャボンンミツ 〇ミツワ石蔵本舗 電話十谷局 88 1101110 九見屋商店 (現品輪寫圖

画其効果と用法

高級洗滌用 文御婦人洗髪に最も理想的です上物も傷まず 毛織も縮まず

節を用を除ひ上げます。

11.0

憲 話 六 四 一 O 番 大連市信濃町岩代町角

根

眼

科

醫

本ルに選入つた。

なら一同は大寒びでが場に飾りませられる一つの寒暖だとな靴しに

る事は断念して中途で食事を

000

既に支那の足族性を確るシ

を上が 最前支 職に が 大 職に が 大 大 職

所込申鎖連

大中夕館山高石金金かス高原菜

二木 2 文田 久原光光 3 前商商

· 樂器堂時 時堂堂中樂 音會 樂斯哥哥計劃計木支商語 資本

塔會店店店店會店店店店店店店店店

新同個同安本同問長公同四開闭法 裹

概榮片小平似平阿金小大東甲濱山

田商屬西間女木會泰久和澤原包身

時會 開門堂 時 保 成時

重制

御中越大第送呈の説明小冊子あり

腸內寄生虫

ミツワ順遊錠

主平

學證 拘须 勤

に外人の漢表に担づ其形 しかし其のなすや一萬二千支甲

石房 河

一支那圏民の■異たる所以長

て戦的である。

方の腹場に離開を見つけた私達はでれから何分かたつたと思はれる

見えた。

見ると成態山が近く道つて

と云ふ謎かの言

計が続いた

光年

村

美

子

彌生高女北支那旅行記 蜿蜒とつ 萬里の 支那の民族性を物語るシンボル

トプ

せ年ら過を止みるのだつた。略例 となりすまし秋上悠然と駒を選ば となりすまし秋上悠然と駒を選ば

二十分も乗ったと思はれる頃長城 に避したの場から降りで半崩れか

ら黄色い埃がまひあがるのである には名も知らぬ草が生え暗の下か

其背影の始皇帝が多大の生命時間

郷のからではないとの者へは極め れ版を残るよこと無何であったかは 北版を残るよこと無何であったかは はないないでする。 はないないとの者へは極め がは、 はないとの者へは極め を表しているのでは、 はないとの者へは極め

3

道に支那人の馬子に馬の口を取ら

機度か長城を見上げた。

の消費、文明の程度に続い思ひをこの長城との非道を非難し攻撃するので、は二千年前に於ける民族

十月の眞難の陽は寂として私流は

(日本干) いお爺さんやお婆さんの懐にすな た。ふみ子を人並に學校へやる。が出来たのを本雷に喜び合ひまし たことはありませんでした。温か したが決して自分を悲しいと思つ れはお爺さんにとつては大災な ん達は登しい中にも一つ楽しみ られて来たので ことが出来ないのネ、でもあたし

れがこのふみ子なのでした。 **斯らして育てられたふみ子は後**

も先にも本省のみなし子なので

子はその枕邊でどんなに泣いたこ あたしの御恩返しも受けて下さる 「お婆さん、 だくなってしまったのです。 ふみ お製さんはとう

李招

婆あさんはふとした風邪がもとで 心に動付けされてるたのです。あるのだ」さり云ふ者へはふみ子の 方がありませんでした。その夏お いけれ共運命の悪戦は如何とも仕 「あたしはきつと御

東音樂館なり唱歌競技會が単に智無理から以事であるが、此れは見無理から以事であるが、此れは見 樂的事業を本位とした他しなれば から喝采を陣そうと 歌曲を選定して何れも當日の聽 し、他つて各校は一般受けの好

切に十切に育て、来た子供、そ

せた。

はきつとくお婆さんの分までおしから出裂した催しとしたならば寒 見も角も、前くも音樂教育の大日



である。一々のプログラムに戦い しいのは何よりの事と同歴の強り 関を重ねる毎に進展の膝が着る

を要する脳か無いであららか、 動を要する脳か無いであららか、 動を要する脳か無いであららか、 であるは新かる傾向を以て推移 である。 育系統の上に一大危機が到達せざ るやを遊慮する一人である

新年兒童讀物

给7墨白 探覧し中等學校入職 先生たちが支那番科 試験科目にも加へる ▲小學校の支那語の

十二月五日限り

小學校に鑑を置いてゐる者に野に 関東艦撃務常局としては小野校 生産の要求は握りつぶしになる同様の意識なので結局支那語免 の支那語をぞれほどまで重観 て居らず校長職の歴度も當局と

後書献から除外することしなつ て互助規約を適用してゐたが今 しても関東州教育研究會員とし 「注意」 マ童話の履 マ童話の履

就いての私見 (上) ▲學校學級科管の實際(十一月號)

常三四年程度、話

一個十五字詩七十行內外三回完了の

發送先 「馬賞兒宣練物」と朱書のこと 新 「等二十個、二等二十四、

四三条三

たしますい

|| 天に満洲の色彩の豊かな内容の明るい無がはどなたでも差支へありません の學校名と夢年を書き添へて下さ 必ず住所姓名を明記して下さい、

ので質視を避ける。 私が初めてプログラムを見て戦

育務で練唱歌順は實に敷ふるに足 育務で練唱歌順は實に敷ふるに足 歌競技會と云った方が適切である。影響音樂會と云った方が適切である

あはれな少女四 でなのはこの「あはれの少女」だった質められました。その中でも得 校で階級が一番上手だと皆んなか 然さん薬に動する酸器で一杯でし 其魔には何かいはれがある様です 戦とふみ子の身を比べて見るときちになってきょました。あょこの ふとき皆んなは本常に淋しい氣持 つたふみ子とお爺さんは町から町 **希さんにも勿論それが何の爲めで** 戦校をやめてしまつたのです。お るのをおしがる先生やもう少しだ お爺さんを覚録づけなくてはいけ てる元気がなくなつたり、あたし 泣きぢゃくるふみ子のその様は、 だいお婆さんの顔に原ずりして 焼さんに御恵返しをすることよご して間も無くその傾しい町を見続 あるかはよく分つて ない」さら考へたふみ子は速度す たのです。それから一ヶ月ばか 範さん始め手づたひに來て異れた アイオリンなんか生れて始めて持 りして役立つ時が来ました。 理意の明「あはれの少女」はか からと反響するお流さんを斥けて は壁校をやめて何かお希さんとこ たつて出来るのだ。そうだあたし の勉強は何時でも出来る。年とつ 人々まで泣かずには居られなかつ 「お爺さんはお婆さんが死んでと してふみ子はある淡心をしました へ能費りをしてその日(を送る になったのです。 兄童音樂會に ゴイ サケビゴエヲ ダシナガ

牵

の赤ん切がほしくてたまりません

子供を持たないおぢいさんはぞ

だいかい ときに こうとかない 育て、見

「何能だつて千供位勉強させる事

四

話してやりました。お婆さんはそ

さんにお聞さんは今日の出来がを 「まあ赤ん好なんか」と驚くな婆

話

力多対

フェテ・キュウュ

大チ

ヤ

ノタンケン

(136)

ル

=

チ

9 5

ゥ

證

は

モリカヘシタ ドジ

ナッテキタゾ

(ホンモノニ

ドジンドモ

クナグチュ

モノス

パシカラ ウテコロシテヤラウム

オデサンハ

テタパウラ

ドジンガ ウチャフサレテ

れミルウチニ

十四五ニン

百万の

雄涛

VZ

勝言

3

適確なる「健腦丸」の效験!!

ワイワイ

セメロセテキマ

の子を抱いたり娘ずりしたりして

和

(六)

でることが出來る機にさせて臭れ のけなげな心はこんなに上手に奏 020

でなる。 は校長館機の結果 都内四十二小 は校長館機の結果 都内四十二小 は校長館機の結果 都内四十二小 御給の二百分の一を政府に献金郎校約五百名の数員が今後毎月 することになり十一月から実行

るさらである。 新刊教育書紹介

●年の理化的生活と其の激育を理化と理科激育へ一つの大精神、中島要なる一つの大精神、中島要なる一つの大精神、中島要なる一つの大精神、中島

▲ 春日の學園(第十二號) 大浦 ・ 本理科教育研究會)

補給し、根本的に、

語の

ション(ミック用の手)

成れは脳に答案を

た。▲浦州の各郎校でも教員の







ロミッワ婦

冷湯

及産婦の急癇、白帯下、底加答見、貧血症等子宮内(外)膜炎、卵巢炎、喇叭管炎、妊婦が上海経性疾患、腦病、1月經不順

病

==

2

婦人病に能く效く

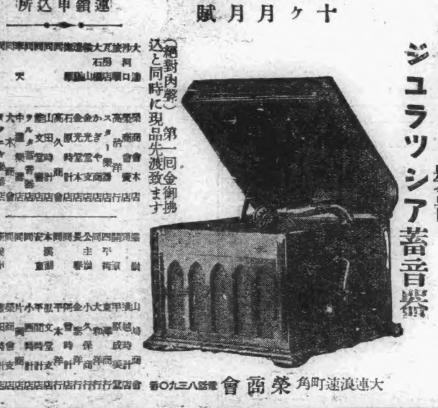
(原式羽毛蒲里 六ヶ月満了金 六 圓 掛

生の憂なく く至極 もの 主極安心で有升 暖く保存に使用

に簡易消毒完全なる故永久経原料の精撰、技術の優秀は表別が T 大原商會大連支店

外用薬はの帰致ある。場所、消炎、の帰致ある。場所、消毒、鎮痛、消炎、

位本樣客御 ラ יי ラ ・シア蓄音器



計支部計計支革計革商洋商美計商 乳見ある母親も安心して服用し得らるる副作用無き緩和なる湯下劑にして、姙婦及 清 339 膓 能效治主 ミッワル海錠 ミツワ清陽錠

ワ緩下錠 田二十四人 二十

.:0:. 772

イーアローション(ミッワル 特に頭面用者水の用途に満するやうに製造せられたる ・ 頭 強 防・雲 脂 除 り ロミツ (主治效能) 特徴のヘフトールを含んで思るない。 其他が、毛を 林田は北京の

養毛液

脫

雲脂過多、

脱毛は速く

お

手當を

b

からかねてより神戸川崎造船 増しに乗客の数の増加すると

開留作家の

强盗

作文して第三十六共同丸を建からかねてより神戸川崎造船

問題となる

鞍山で射倒す

柳町の邦商を襲つた處を

駈け附けた警官に

てる頃に歴史を見た。なほ新造

| 「い京八日登堂」昨年帝展の | 本本学部第七堂に堂々田品されて | 本本学部第七堂に堂々田品されて | では、「アトリエの内」な

上野に金品の抵供を避つてある時 大り繁人を脅迫し金十圓を順等の 大り繁人を脅迫し金十圓を順等の 大り繁大を脅迫し金十圓を順等の 大りない。

主人銀文郎は映画を利かせて裏口 たので観巡査は本墨に急糖すると 共に時を移ざず 共に時を移ざず

阿波共同が増配

大連間に

三日目出帆を二日目に短縮

けふ新造船お目見榮

もので十一日出帆成女航海の途に

B

際の満洲見壁に跳しては満

職に隣れて日本内地各方面を初め を以て終了したので参加普良は各 を以て終了したので参加普良は各 第一班先づ廿一日夜大連入り

経済れて日本内地各方 ではWC SEC 高で左の日程により観察旅行(全部で四班)はビューロー 後およびピューローで家内裁明を 行の鎌道乗車設は安東に於でそれ ですべく目下その準備中だが、一 動力會議

閉會式

秩父宮令旨

社會館の

愈よ生業に甦る

日用食糧品を車に積んで 近く市中を賣り歩く

見の一致をみた 一、中等學校以下の微望の教授派 を放送すること 一、提樂放送の全國中欄を今後は 午後八時半以後にすること の放送所と連絡でとり東洋的の 観樂放送の資現を期すること 全國七次送部長會器で左の如く意味が送前に開かれた時から大阪・央が送局に開かれた

九雨日本日間き協議をな

大なったが一般に成果を注目され なったが一般に成果を注目され なったが一般に成果を注目され なったが一般に成果を注目され なったが一般に成果を注目され なったが一般に成果を注目され が、議職の首職者もこの趣旨に養 に要する経費があるが、海原 に要する経費があるが、海原 に要する経費があるが、海原 の首職者といるので五 の首職者もこの趣旨に養 の首職者もこの趣旨に養 放送部長會議 大阪で開催さる

すなは人、

の財政について非難の監がの財政について非難の監が が各所と

早

、大選

日に奉天で舉行

是帶。バイナリン、金嶼領中降間 ・原本部成したほか同地悪地須煙、 ・原本部成したほか同地悪地須煙、 ・原本部成したほか同地悪地須煙、 ・原本部成したほか同地悪地須煙、

張學銘氏 官に理避された。有に配き概末衛 特近の住民のため続り上げられ歌 早くもせれ、難つ 版は突然愛 関連査はまりよ

清洲ラグビー県、本学度振起の大会 は十日華天協議グラウンド へ下前 は十日華天協議グラウンド へ下前

工大後程、奉天勝大連科、南海波 相を見えられるので非年の慶勝校 相等工事を辨め各技必勝を期して ある、総裁無税は指摘工駅、接続 ある、総裁無税は指摘工駅、接続

き倫理ある見込みで収調中

虚偽の訴へ

豆克丸

震機等人既る二百五十種の

事行される全日本高等専門壁校本大館の観察者が明年正月京都

利明したので職は大目玉を喰つたるにので同様では現場にかけつけた。 ところは偽の経出であつたことが ところは偽の経出であつたことが

第二十二號の統川(ma)か小

機勝戦)に於て挙行される

加きは被害者が日本人で をなる困難が伴ふ、併しそ をなる困難が伴ふ、併しそ でなる困難が伴ふ、併しそ でなるながながれる。 がいなりの時 では、一般では、 がいなりの時 では、 がいなりの時

財を賞覧された 製製された 居出ても 早くこの下野線 では、 この で

【鞍山特徴八日紀】前巡査の競射 職工ご判明

大し家人に拳銃を突きつけて金を 強要したところ城市の優々佟に鍵 に対撃されて建に逮捕され たと語った、解未逮捕者に重大犯 たと語った、解未逮捕者に重大犯 たと語った、解未逮捕者に重大犯 たと語った、解未逮捕者に重大犯 に対撃されて起に逮捕され

小洋の暴落から

支那料理の悲鳴

他上げ方を願ひ出る

當ら取で方のひ困ぎ 牌

たいと云ふのである、単党泰華複 を来してるないが、小洋支続の の支那人を顧客とする二流以下の の支那人を顧客とする二流以下の の支那人を顧客とする二流以下の

職より仕入れるこを覧した 居は林料を日本内地および

で長くつやを出

間は 目下懺重詮談中である 歌文が似はなっと云ふので保 が文が似はなっと云ふので保

脱記は値の安い小洋であるか機はねばならぬに顧客より受

の時は既に被害者を自動車の泥除で掘飛げしてみたと答へてあた、 英三眼光の原因は頭蓋底情折である。なほ本件の原拠は頭蓋底情折である。なば本件の原製べで加蓋高に動す力

製ケ所で盗みを働き

カフェー

を飲み歩く

旣

成

特

レデ

発算の釣で発算の釣で

本の は で は で は で が ら か ら に は か ら か が ら か が ら か が ら か が ら か が ら か が ら か か ら で 自 宅 で で 自 と し で か ら か が ら か か ら が ら か か ら が ら か か ら が ら か か ら が ら か か ら が ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら か か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら ら か ら か ら か ら か ら か ら か ら か ら か ら か 田、総田財務事が大廣場で競員が、を寄取し内地に逃走し同月下旬大を寄取し内地に逃走し同月下旬大を寄取した。 小學生殺 自動車運轉手

當前退却家級法文未未假荷賽 期期手所損定排滯 音 器積定排滯 司線當 器積 配排受 勘 益越立機雖立 一 勸 金金金金價金金彩金金金定金方

を無免許運轉 して賞みたい して賞みたい 郵便年金好績

滿洲水產株式會社四年九月三十日

大活動を行ったものによるとたが、右は主をして長春郵便局でたが、右は主をして長春郵便局で

本日より例年通

中央公園水樂門停留所前

を始め

した

花

の屋本店

電話切談故番

電 話 ニーニーー サ大連市西公園町一三一番

一時代ごろ河東生れ市内沙河口融 監補苦刀空東(こ)は甲埠頭作製中 最初で高所より石脈に緊緊防事を のである。 のである。 のでは、 のでは、

ラザス

職然多服地續

々入荷

洋

服

註

文

壮

E

K 今

昭和四年十一月九日(土曜日) 自午前十二時 中場(特産、健参 株式、各地相場) 自午後三時三十分 相場(特産、 6年後三時三十分 相場(特産、 4年代後三時三十分 相場(特産、 4年代後三時三十分 相場(特産、 4年代後三時三十分 相場(特産、

那唱探母唱獨金剛、師付王

探偵奇談啞の裁判監甲

元本正一Cとは密整で透明されまれたが十月初め電父の金百三十回後順秋津州町一元木谷次かた無職しる鬼界起訴機弾になり間宅を許さ 時間尊重宴會 品物は現金で買ひませら

經緊委員會大連去 文部で決定の 盲

建支押を設備を民衆機構上に開催といったのでは、 一項のうち何れを最も高調官様す べきかにつき七日午後二時より大 できないできる。 できるできるでは、 できるできるでは、 できるできるでは、 では、 できるできるでは、 では、 できるできるでは、 できるできるでは、 できるできるでは、 できるでは、 できるできるでは、 できるでは、 できるでは、 できるできるでは、 できるでは、 できるできるできるでは、 できるでは、 できるできるでは、 できるでは、 で

(t)

0

一世界

特産の出産期、多季

増えてくる。鄭戦は精視に多性を極むる苦力達と近管観。右往左往すを苦力の群、現在埠職には約一萬管観。右往左往すを苦力の群、現在埠職には約一萬

は商等

にて決議されて

価をするものなき に在らず に在らず

店

內

一、 本質の型し 語職践事場、戦行項目および情報としるしたものを対し、これに標う、成るべく現金質にしませう」 を記した印刷物を認へ各種校生徒 成るべく現金質に を募集す 職界するものと

至四十五圓 至三十九圓

至五十五圓 至五十五圓 至五十五圓 低廉に調製出來るか? ▲材料は總て大量直輸入で到着原 ▲假縫の上體の格好に合せ本縫を 量製するので能率倍加、賃率低 廉となる

6年-五七章

連 u

明治三十八年開業以來弊店註文部の優秀なる裁縫と を博して居りますが猶一層御愛願に酬ゆべ 取新のスタイルは服装界の権威として定許

く最善の努力をして居ます何卒倍舊の御用

白熊貂

界各國酒類 東京風菓子謹製宅 に用外郷 平京 D F. " 0) 食料品 7

洪來盛臭服 から何卒御一覧下さいる 電話五二六八・六二六九

8 名 地名産

命の程順上げます